

01. OVERVIEW

パワフルなパンチが効いた新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャー
競合モデルがひしめくミッドサイズセダン市場に優れたスタイリングと性能を手頃な価格で提供

- **ダッジの伝統をミッドサイズセダン市場に示す大胆でアグレッシブなスタイリング**
- **アベンジャーの走行性能を強調する全輪駆動(AWD)、スポーツ サスペンション、パフォーマンスステアリングを採用**
- **燃費効率を高めるパワートレイン オプションにより、ハイウェイでは 30 mpg の良好な値とフレックスフューエル機能を実現**
- **快適性と安全性を高める革新技术**
- **米国国内メーカー希望小売価格は 1 万 8,895 ドルから。同等の先代ストラトスに比べ、985 ドル相当の装備充実を図りつつ、価格を 1,605 ドル引き下げ**

ダッジブランドでは、大胆かつ強烈なダッジスタイルと革新的なインテリア、卓越した安全性と信頼性、痛快な走行性能、それに 30 マイル／ガロン(mpg) (2007 年 EPA 燃費基準では 32 mpg)のすぐれた燃費を実現した新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーを発表し、驀進を続けています。

アベンジャーは、ダッジブランドのミッドサイズセダンとしては初めて全輪駆動(AWD)にスポーツチューンサスペンション、パフォーマンス ステアリング、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP、トラクションコントロール搭載)を組み合わせ、すぐれた走行性能を実現したモデルとなっています。また、米国におけるメーカー希望小売価格は 1 万 8,895 ドル(輸送費 675 ドル込み)から。しかも、サイドカーテンエアバッグ、シートマウント式サイドエアバッグ、チルゾーンTM、盗難防止アラーム、チルト/テレスコピック ステアリングホイールなどを新たに採用し、同等の先代ストラトスに比べて 985 ドル分装備をグレードアップしながら、価格を 1,605 ドル引き下げました。

また、この新しいミッドサイズセダンは、ダッジブランドによるクルマのルネッサンスにおいて大きな意味を持つモデルです。このモデルの導入により、ダッジはバイパーからカリバーにいたるすべてのセグメントにきわめて強力なモデルを提供することとなったからです。

グローバル マーケティング担当 上級副社長 ジョージ・マーフィーは次のように話しています。「新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、ダッジブランドの製品攻勢を受け継ぐもので、これによって、いっそう多くのお客様にダッジの販売店へお越しいただけたと思います。ダッジ・チャージャー、マグナム、カリバー、ナイトロが各セグメントでダッジブランドに新しい目を向けさせたのと同じように、ダッジ・アベンジャーも熾烈な競争が繰り広げられるミッドサイズセダン市場において、その積極的な姿勢と大胆なスタイリングを問うことになります。アベンジャーはまさに他に類を見ないクルマなのです。」

2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、まず 2007 年第 1 四半期より米国で発売され、他の国際市場には左ハンドル、右ハンドルとも 2007 年半ばからの発売となります。米国で提供するラインアップは、アベンジャー SE、SXT、R/T、それにダッジのミッドサイズセダンとしては初めてとなるアベンジャー R/T AWD(オプション装備)の 4 グレードとなっています。

大胆かつアグレッシブなダッジスタイル

ダッジ・アベンジャーは、ダッジ・チャージャーが持つ大胆かつアグレッシブなスタイリングと優れた性能、そしてエキサイティングな要素をベースに開発されました。

デザイン担当上級副社長 トレバー・クリードは次のように述べています。「今回新たに導入するアベンジャーは、ダッジの伝統あるアメリカン マッスルカーをグローバルなミッドサイズセダン市場に導入するものです。ダッジ・カリバーは国際市場の C セグメントに向けたものでしたが、アベンジャーはこれと同様に、競合モデルとは異なる独自のクルマを D セグメントに提供するものとなります。」

アベンジャーのアグレッシブなエクステリアは、フロントからして伝統あるダッジのデザインを明確に打ち出しています。ダッジの象徴である十字グリルと、ブラックのハウジングを持つ現代的な大型 4 灯ヘッドライトにより、アベンジャーの威圧的な視線を強調するとともに、グリルにクロームを採用し、地の部分をブラックとすることで、このクルマの容易ならぬ、ほとんど邪悪とも言うべきマスクにアクセントを与えています。またエンジンフードには、十字グリルの縦の線を引き継ぐプレスラインが施されています。

サイドビューは、ダッジ・チャージャーとの親縁関係を示す要素が多く見られ、たくましいリアショルダーや大型ホイール&タイヤ、すらりとしたリアスポイラーにより、大胆でパワフル、高性能といったダッジブランドのイメージを強調しています。B ピラーにはブラックのカバーを施し、サイドウィンドウを前後に長い一体として見せることにより、クルマが停っていても前進しているかのような印象を与えます。

リアでは、大型で表情豊かなテールランプ モジュールをコーナーに配置し、トランクリッドを囲んでいます。トランクリッドには、精密に調整したボディ同色スポイラーがなめらかに一体化されています。このスポイラーと、先端をクロームで仕上げたデュアル エグゾーストは、アベンジャー R/T の 3.5 リッター エンジンが持つすぐれた性能を示すものです。

ホイールベースは 108.9 インチ(約 2,766 mm)、トレッドは 61.8 インチ(約 1,569 mm)。アスレチックな姿勢を強調するとともに、乗り心地と安定性を高め、また、エンジンルーム内に最大限のクラッシュ スペースを確保します。また、全幅と全高は先代モデルに比べ、それぞれ 1.2 インチ(約 30 mm)と 4 インチ(約 101 mm)拡大しています。

大胆なメッセージを発する印象的なインテリア

競合モデルに対して新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーのエクステリアを独自のものとしているデザインコンセプトは、広い室内にも引き継がれています。

室内は、グレイン(シボ)に抑えた光沢をきめ細かくマッチさせることで、高級感が増しています。インストルメントパネルの上部パッドとセンターパネルには、低光沢のフランクlin グレインを採用し、デフロスターグリルや運転席の小物入れ、助手席近くのダッジロゴとマッチさせています。また、クラスターベゼルからクライメートコントロールのツマミにいたるまで、円形を基調にインテリア全体のデザインを構成しています。

ダッジ・ラムの「ラム」(雄羊)の意味からヒントを得たセンターパネルは、雄羊の角のような V 字形でゲート式シフトレバーのベゼルを囲み、デザインのハイライトとなっています。このセンターパネルには、エアコンディショナーの送風口を備えています。送風口の下大きな開口部は、標準装備の AM/FM/CD ラジオ、またはオプション装備の最新 MyGIG™(マルチメディア ナビゲーション/オーディオ/エンターテインメント/通信システム)取り付け用のスペースです。なお、UConnect® ハンズフリー通信システム搭載車では、ラジオの操作部に電話のボタンを配置し、使いやすく見た目もすっきりとしたレイアウトを採用しています。

また、ミッドサイズセダンセグメントでのダッジ・アベンジャー独自の装備として、冷たい飲み物を保存するチルゾーン™を全モデルに標準装備しています。このチルゾーン™はインストルメントパネルの助手席側の上部にあり、12 オンス(約 355 cc) 缶 4 本を冷やして貯蔵することができます。

アベンジャーは快適なシートを備え、乗車定員はドライバーのほか 4 名の合計 5 名となっています。ドライビング ポジションはダッジの従来のミッドサイズセダンに比べ 2.5 インチ(約 635 mm)高く、視認性が向上しています。キャビンの大きさは 100.9 立方フィート(約 2,857 L)ときわめて広く、先代モデルに比べて 7 立方フィート(約 198 L)拡大しました。前席では、ヘッドルームが 2.5 インチ(約 63 mm)、ショルダールームが 1.2 インチ(約 30 mm)、ヒップルームが 1 インチ(約 25.4 mm)大きくなっています。トランクは 13.35 立方フィート(約 378 L)と競合モデルと比べても十分な容量を確保しています。

AWD、スポーツ サスペンション、パフォーマンスステアリングを搭載し、走行性能を鍛えたアベンジャー R/T

アベンジャー R/T はまた、ダッジ初の AWD ミッドサイズセダンともなります(オプション装備)。米国仕様に設定されるアベンジャーの AWD システムは、通常は前輪のみを駆動し、必要に応じて後輪を駆動します。また、パフォーマンス ドライビングでは、乾燥した舗装路面を速度 25~65 mph(約 40 km/h~105 km/h)で走行する場合でも、ハンドリングを強化するため AWD を起動することができます。雪道、凍結路など、滑りやすい路面ではスイッチを操作することなく、トラクションを増強します。さらにこの AWD モデルは、スポーツチューン サスペンション、パフォーマンスステアリング、ESP(トラクション コントロール付)を装備し、すぐれた走行性能を約束します。

すぐれたパワー、燃費、フレックスフューエル機能を実現する

パワートレイン オプション

米国仕様の 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、新設計の 2.4 リッター 4 気筒ワールドエンジンのほか、フレックスフューエル対応 2.7 リッター V6 エンジン、3.5 リッター V6 エンジンと新開発 6 速オートマチックトランスミッション(オートスティック機能付)との組み合わせを設定し、この 3 種類のエンジンから選択が可能です。

アベンジャー SE、SXT に搭載される標準の 2.4 リッター 4 気筒ワールドエンジンは、ミッドサイズセダン用としては最高の燃費を誇るパワープラントです。この 2.4 リッター 4 気筒ワールドエンジンはデュアル可変バルブタイミングを備え、市街地で 21 マイル／ガロン(mpg) (2007 EPA 基準では 24 mpg)、ハイウェイで 30 mpg のすぐれた燃費のほか、なめらかで静粛な運転を実現しています。また、4 速オートマチックトランスミッションとの組み合わせにより、従来の 2.4 リッター エンジンに比べて最高出力が 15 % (150 hp→173 hp)、燃費が 8 % 向上しました。

これに加え、アベンジャー SXT には、フレキシブル フューエル ビークル(FFV) 2.7 リッター V6 エンジンがオプション設定となっています。このエンジンは、V6 のパワーを競合モデルの 4 気筒と同等の価格で提供する費用対効果に優れたものです。最高出力は 189 hp、最大トルクは 191 lb.-ft。従来の 2.7 リッターエンジンに比べ、とくに低速域のトルクが増強されています(最大トルクの回転数が 850 rpm 低い)。燃費は市街地が 22 mpg、ハイウェイが 30 mpg。また、ガソリンと燃料エタノールを混ぜ合わせた混合燃料でも、混合比 E-85 以下であれば問題なく走行できます。

米国仕様のアベンジャー R/T 及び R/T AWD は、最高出力 235 hp、最大トルク 232 lb.-ft の 3.5 リッター V6 エンジンが標準装備となっています。これに組み合わされる新開発 6 速オートマチック トランスミッションは、オートスティックを標準装備しています。この改良型 3.5 リッター V6 エンジンと 6 速オートマチックトランスミッションの組み合わせにより、すぐれた走行性能と燃費、それに滑らかで静粛な運転を実現しています。

アベンジャー R/T の 6 速オートマチックトランスミッションは、1 速の減速比が大きくなっているため、4 速や 5 速に比べて、発進加速が鋭くなっています。また、トルク容量を増強した、より堅牢なデフアレシナルを採用することで、発進加速の最初の段階におけるトルクを電子的に制限するトルク マネジメントの必要が少なくなったため、発進性能が向上しました。さらに、各ギア比の差が小さくなり、ギアシフトごとのエンジン回転数の変化が小さくなったことで、いっそう滑らかで静粛な走行が得られました。これに加え、ギア比の選択肢が増えたこと、速い加速により適したギア比が使えること、また、トップギアでの総減速比が小さくなったことで、高速走行における静粛性と燃費が向上しています。

快適性と安全性を高める革新技術

大胆でアグレッシブなデザインと機能的なインテリアに加え、ダッジ・アベンジャーはミッドサイズセダン市場にはこれまで見られなかった新しい技術を満載しています。

ダッジマーケティング／グローバル コミュニケーション担当ディレクター トム・ラブレスは次のように話しています。「2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、いくつかのきわめてすぐれたテクノロジーを搭載しています。これによってミッドサイズセダン市場における競争は激化するでしょう。インストルメントパネルのユニークなクーラー付きグローブボックスやヒーター・クーラー付きカップホルダー、ヒーター付きクロスシートなど、アベンジャーはユーザーの目を惹く装備を備えています。」

アベンジャーは、競争が熾烈をきわめるミッドサイズセダン市場においても際立つユニークな装備を数多く採用しています。

主要装備：

- チルゾーンTM： インストルメントパネル上部の収納スペース。12 オンス（約 355 cc）の飲料缶 4 本を立てて保存可能。外気温度やエアコンの設定に応じて、冷蔵機能が作動
- ヒーター/クーラー付きフロントカップホルダー： 飲み物の保冷・保温機能を搭載（保温温度は華氏 140 度（約 60 °C）、保冷温度は華氏 35 度（約 1 °C））
- YES Essentials[®]ファブリック： 汚れが付きにくく手入れが簡単な抗菌ファブリックにより、シートのしみや臭い、変色を防ぐ
- ヒーター付きファブリックシート
- DVD リアシート エンターテインメント システム（オプション）： AM/FM ステレオラジオ（MP3 対応）、CD/DVD プレーヤー、6 連奏 CD/DVD チェンジャー、SIRIUS[®]サテライトデジタル オーディオラジオ
- LED 室内照明： ハイフォーカス白色ライトにより、前後席に指向性照明を実現
- MP3 再生機能（全オーディオシステム）

また、車載通信機能に新しい標準を設定する最新の情報・エンターテインメント・セーフティ ナビゲーション システム、MyGIGTMを搭載しています。このクラストップの次世代ナビゲーションの 6.5 インチ TFT ディスプレイ（65,000 色、タッチスクリーン パネル搭載）は、3 次元グラフィックスや動画の表示機能を備えるとともに、フォントサイズやスタイルもさまざまに変更できます。MyGIG システムは音声で操作できるほか、次のような音楽、音声、映画、個別画像表示のための多くの機能を備えています。

- 20 GB ハードディスク： HD に保存した音楽や画像を処理できるミュージック ジュークボックス
- USB ポート： MP3 プレーヤーの接続や、WMA、MP3、JPEG ファイルを HD にダウンロード
- Gracenote[®]データベース： HD にインストールされており、楽曲情報（作曲者、アーティスト、タイトルなど）の処理
- プレイリスト作成機能： 目指すファイルを簡単に見つけ、再生
- メモ録音機能： ルームミラー内蔵のマイクにより、最長 3 分のメッセージを録音
- ラジオ スクリーン： 映画の再生（ただし走行中は利用不可）
- SIRIUS サテライトラジオ： 全米の最高の音楽、エンターテインメント、情報を 1 日 24 時間、125 以上のチャンネルを通して配信。コマーシャルを 100 % 排した音楽や、スポーツ、ニュース、トーク、エンターテインメント、交通情報、気象情報などの番組を放送
- UConnect[®]ハンズフリー コミュニケーションシステム： Bluetooth[®]テクノロジーを利用したシステム

で、対応する携帯電話と車載受信機との間で音声操作による無線通信を行う。なお、安全性、動きやすさ、利便性、柔軟性を高めるハンズフリー機能がオプション設定

乗員をしっかりと保護する安全装備および安全構造

ミッドサイズセダンを購入する人が最も重視する項目のひとつとして、安全装備とセキュリティ機能が挙げられる米国市場。ダッジ・アベンジャーでは、乗員の安全性を確保し、安心感を与えるクラストップの数々の安全装備を独自の方法で組み合わせました。セーフティケージは、デュアルフェイス 高張力・超高張力で構成され、あらゆる走行状況で乗員を保護します。この極めて強固なセーフティケージのほかにも、ミッドサイズセダンのユーザーが求める次のような安全装備を標準装備しています。

- アドバンスド マルチステージ フロントエアバッグ
- サイドカーテンエアバッグ
- フロントシートマウント式サイドエアバッグ

このほか、ABS（アンチロック・ブレーキング・システム）及び ESP（トラクション コントロール付）も設定されています。

顧客のニーズを捉えた商品企画

新型ダッジ・アベンジャーが投入される米国のミッドサイズセダン市場は、乗用車市場の中でも最大で最も競争の激しいセグメントとなっています。セグメントの規模は年間 190 万台、乗用車およびトラック市場全体の約 11.4 %、乗用車全体市場の約 31 % を占めています。ガソリン価格の激しい変動やニューモデルの投入から考えても、この市場は今後も成長が見込まれます。その中で大胆なダッジデザインと手頃な価格、充実した標準装備と革新技術を備えた新型ダッジ・アベンジャーは、アベンジャーでしか得られないダッジならではの走りを手頃な高性能パッケージで提供してくれるクルマを求めてダッジのショールームを訪れるお客様の心をしっかりと掴むことでしょう。

アベンジャーの主なターゲットは、30～45 歳の X 世代で、既婚・年収中程度（6 万ドル）のユーザーです。この層は男性が 60 %、大卒者が 40 % を占めており、家族構成は子供 1～2 人の核家族。若々しく生気に満ちあふれ、アクティブなライフスタイルを持っています。仕事や趣味の世界でも新しいことに挑戦することを楽しむこのタイプのユーザーが求めるのは、手頃な価格で、自分の性格に合い、独特なスタイルとスポーティな性能を備え、自己イメージを高めてくれ、しかも乗って楽しいクルマ。大胆でアグレッシブなダッジデザインと機能的な室内、革新的装備、高い信頼性を兼ね備えたダッジ・アベンジャーは、その外観と性能によって、友人たちをあっと言わせるクルマとなるでしょう。

2008 年モデル ダッジ・アベンジャーの生産計画

ダッジ・アベンジャーの生産は、改装されたスターリング ハイツ組立工場（ミシガン州）で 2006 年の第 4 四半期よりスタートしています。同工場ではこのほか、クライスラー・セプリング セダンおよびセプリング カブリオが生産されています。アベンジャーの 173 hp 2.4 リッター 4 気筒ワールドエンジンは、最新鋭のグローバル・エンジン・マニュファクチャリング・アライアンス（GEMA）工場（ミシガン州ダンディー）で、また 2.7 リッター V6 エンジンと 3.5 リッター V6 エンジンはケノーシャ エンジン工場（ウイスコンシン州）で生産されています。

グローバル・エンジン・マニュファクチャリング・アライアンス (GEMA)

GEMA (ミシガン州 ダンディー) で生産されるワールドエンジンは、すぐれた品質と燃費、なめらかな運転、それに高性能を兼ね備えた世界最高水準の 4 気筒エンジンです。GEMA はダイムラー・クライスラーコーポレーション、三菱自動車工業、ヒュンダイモーターカンパニーの 3 社がそれぞれ 3 分の 1 ずつ出資しており、この 3 社の強みとグローバルな規模の経済、最新の柔軟なチームワークと生産設備を最大限に生かし、生産性の面でエンジン工場の新たなベンチマークを設定することを目指しています。

ダッジブランド

ダッジブランドは、2005 年の世界販売が 140 万台以上、米国市場でのシェアが 7 % と、米国内第 5 位、自動車業界第 8 位のブランドで、乗用車、トラック、ミニバン、スポーツ・ユーティリティ・ビークル (SUV) など、幅広いラインアップを全世界にお届けしています。

02. MARKETING

アベンジャー:

ダッジ独自の雰囲気をお求めやすい価格のパフォーマンス パッケージに凝縮

- 米国メーカー希望小売価格 18,895 ドル(ベースモデル)。ダッジ・アベンジャーが品質、信頼性、性能、低燃費を手ごろな価格で実現
- 大胆なダッジスタイルと革新的で使いやすい装備により、競争の激しいミッドサイズセダンセグメントで優位に立つアベンジャー
- ダッジのミッドサイズセダンセグメント初の全輪駆動モデル、ダッジ・アベンジャー R/T AWD

今回ダッジが自信を持って投入する、2008 年モデル ダッジ・アベンジャー。グローバルミッドサイズセダンセグメントにも見られなかった、エキサイティングで新しい方向性をユーザーに示します。アベンジャーの大きな特徴は、スポーティで大胆なスタイリング、ハイパフォーマンス、アクティブでエキサイティングなライフスタイルにぴったりの革新的装備の数々、そして優れた技術と高い信頼性を手頃な価格で提供することです。さらに、ダッジのミッドサイズセダンセグメント初となる全輪駆動モデル、アベンジャー R/T AWD(オール ホイール ドライブ)も用意しました。

新型ミッドサイズ セダン、ダッジ・アベンジャーはダッジブランドの乗用車ルネッサンスにおいてもきわめて大きな意味を持つモデルです。新型アベンジャーの追加により、ダッジでは販売好調な各種ピックアップおよび SUV(スポーツ・ユーティリティ・ビークル)に加え、革新的な新型乗用車のラインアップが完成しました。これで、バイパーからカリバーに至るまでのすべてのセグメントにおいて、ダッジはきわめて競争力の高い商品を提供することになります。

グローバル マーケティング担当上級副社長 ジョージ・マーフィーは、「新型アベンジャーは、ダッジ・カリバーがコンパクトカーセグメントで、そしてダッジ・チャージャーが大型車セグメントで成功を収めたのと同様に成功を収めるでしょう。アベンジャーは中型車として、スタイル、性能、革新的装備の面で高い満足度を確保しながらも、手頃な価格で手に入れることができるセダンです」と述べています。

顧客のニーズを捉えた商品企画 — きわめて競争の激しい中型セダンセグメント

ダッジ・アベンジャーが挑むのは年間 190 万台の規模がある、米国の乗用車市場でも最大かつ最高に競争の激しいミッドサイズセダンセグメントです。そのシェアは、乗用車およびトラック市場全体の約 11.4%、乗用車市場の約 31% を占めています。変動の激しいガソリン価格や新型モデルの投入などを考えても、このセグメントは将来的な成長が見込まれます。大胆なダッジデザイン、コストパフォーマンスの高さ、充実の標準装備、多彩な革新的装備を与えられたアベンジャー。アベンジャーにしかない価値(ダッジ独自の雰囲気을リーズナブルな高性能パッケージで実現)を求めてショールームに来店する従来の中型乗用車のお客様には、このクルマを見た瞬間にその魅力を強く感じていただけることでしょう。

アベンジャーの主なターゲットは、30～45歳のX世代で、既婚・年収中程度（6万ドル）のユーザーです。この層は男性が60%、大卒者が40%を占めており、家族構成は子供1～2人の核家族。若々しく生気に満ちあふれ、アクティブなライフスタイルを持っています。仕事や趣味の世界でも新しいことに挑戦することを楽しむこのタイプのユーザーが求めるのは、手頃な価格で、自分の性格に合い、独特のスタイルとスポーティな性能を備え、自己イメージを高めてくれ、しかも乗って楽しいクルマ。大胆でアグレッシブなダッジデザインと機能的な室内、革新的装備、高い信頼性を兼ね備えたダッジ・アベンジャーは、その外観と性能によって、友人たちをあっと言わせるクルマとなるでしょう。

2008年モデル ダッジ・アベンジャー ラインアップ

2008年モデルダッジ・アベンジャーについて、米国内ではアベンジャー SE、SXT、R/T、それにダッジのミッドサイズセダンセグメント初となる全輪駆動モデル アベンジャー R/T AWD（オプション装備）の4つのモデルを用意しました。モデル別の詳細、仕様、米国以外の市場における価格については、各市場への導入前に発表される予定です。

ダッジ・アベンジャー SE

ダッジ・アベンジャー SEのベースモデルの米国でのメーカー希望小売価格は、18,895ドル（ディーラーまでの輸送費 675ドル含む）。最高出力 173 hp (129 kW)、最大トルク 166 lb-ft. (225 N・m)を発生する2.4リッター ワールドエンジンを搭載し、4速オートマチックトランスミッションが組み合わされます。その他の標準装備は次のとおりです。左右サイドカーテンエアバッグ、シートマウント式サイド胸部エアバッグ、タイヤ空気圧モニタリング (TPM) システム、ディスク/ドラム式 ブレーキ、パワーウィンドウ/パワードアロック、エレクトロ ルミネセンス クラスタ（外気温表示付き）、スポーツ ステアリングホイール、チルト/テレスコピック ステアリングコラム、ランバーサポート/マニュアル ハイトアジャスター付き運転席シート、MP3 外部接続・再生対応 AM/FM/CD ラジオ、スライディング サンバイザー、スライディング フロント センターアームレスト、センターコンソール内上部/下部収納スペース、60:40 分割可倒式リアシート（センターアームレスト付き）、リアドア マップポケット（ボトルホルダー付き）、運転席シートバック マップポケット、リモートキーレス イルミネーテッド エントリー、セントリーキー エンジンイモビライザー/盗難防止アラーム。

エクステリアでは、パワードアミラー、ボディ同色ドアハンドル、4 灯ヘッドライト、16 インチタイヤ（ホイールカバー付き）を標準装備しています。

オプションは次の通りです。アンチロック ブレーキ システム (ABS)、6 連奏 CD/DVD/MP3 ラジオ（6 スピーカー）、リモートスタート システム、SIRIUS サテライトラジオ、UConnect[®] ハンズフリー通信システム（自動防眩式ルームミラーとの組み合わせ）、ヒーター付きファブリックシート、デイトタイム ランニング ライト、エンジンブロック ヒーター、パワーサンルーフ（プレミアム ヘッドライナー、イルミネーテッド パニティ ミラー、リアアシストハンドル、LED マップ/カーテシーランプ、ボディ同色ボディサイド モールディングとの同時装着）。

ダッジ・アベンジャー SXT

アベンジャー SXT のベースモデルのメーカー希望小売価格は、19,795 ドル(ディーラーまでの輸送費 675 ドル含む)です。SE モデルの標準装備に加え、SXT モデルでは次の標準装備が用意されています。アンチロック ディスク/ドラム式 ブレーキ、YES Essentials®プレミアム シートファブリック、水平可倒式助手席シート、運転席 8 ウェイ パワーシート(ランバーサポート付き)、助手席シートバック マップポケット、フロントスピーカーのクロームリング、シルバークラスタベゼル、6 スピーカー。

エクステリアでは、クローム グリルアクセント、ボディ同色ボディサイド モールディング、SXT エンブレム、17 インチ オールシーズン タイヤ(鋳造アルミ製切削タイプ塗装ホイール付き)が標準装備されています。

SE モデルのオプションに加え、選択できるオプションは次のとおりです。最高出力 189 hp(141 kW)、最大トルク 191 lb-ft.(259 N・m)を発生する 2.7 リッター フレキシブル フューエル ビークル(FFV)V6 エンジンに 4 速オートマチックトランスミッションの組み合わせ。それ以外のオプションは次のとおりです。エレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP)、MyGIG™: 最高級ハーマン/カードン製ナビゲーション/インフォテインメント システム(SIRIUS サテライトラジオ/UConnect 対応)、リアシート ビデオシステム、プレミアム 276 W 6 チャンネル ボストンアコースティック製サウンドシステム、ヒーター付きレザーシート、革巻きステアリングホイール(オーディオコントロール付き)、コンビニエンス グループ(ヒーター パワードアミラー、ワンタッチ開閉式フロントパワーウィンドウ及びリモコンキーによるワンタッチダウン機構付きパワーウィンドウ、シートヒーター、リモートスタートシステム)、スポーツ アピアランス グループ(標準の 2.4 リッター ワールドエンジンの場合はフォグランプ、リアスポイラー。V6 エンジン搭載車の場合はさらに 18 インチ ホイール&タイヤを追加)、プレミアム コンビニエンス グループ(ヒーター/クーラー付きフロントカップホルダー、オートマチックヘッドライト、シングルゾーン オートマチック エアコンディショナー、キャビン エアフィルター システム、プレミアム ヘッドライナー、エレクトロニック ビークル インフォメーション センター(VIC)、トリップコンピューター、コンパス、TPM)。

ダッジ・アベンジャー R/T

アベンジャー R/T のベースモデルのメーカー希望小売価格は、23,545 ドル(ディーラーまでの輸送費 675 ドル含む)です。SE、SXT モデルの標準装備に加え、R/T モデルでは次の標準装備が用意されています。最高出力 235 hp(175 kW)、最大トルク 232 lb-ft.(315 N・m)を発生する 3.5 リッター V6 エンジンと新開発 6 速オートマチック トランスミッション(オートスティック機能付)の組み合わせ。SE、SXT の標準装備に加え、R/T の標準装備は次のとおりです。スポーツチューン サスペンション、パフォーマンスステアリング、革巻きステアリングホイール(オーディオコントロール付き)、革巻きシフトノブ、AM/FM 6 連奏 CD ラジオ、ワンタッチ開閉式パワーウィンドウ(リモートキーのボタンによる操作)、シングルゾーン オートマチック エアコンディショナー、自動防眩式ルームミラー。

エクステリアの標準装備は次のとおりです。ボディ同色格納式ヒートドドアミラー、ボディ同色ボディサイドモールディング、R/Tエンブレム、オートマチックヘッドライト、フォグランプ、18インチオールシーズンパフォーマンスタイヤ(鋳造アルミ製鏡面仕上げタイプホイール)、リアスポイラー、クロームチップデュアルエグゾースト。

SE、SXTモデルのオプションに加え、選択できるオプションは次のとおりです。18インチクロームメッキホイール、プレミアムコンビニエンスグループ(リモートスタートシステム、シートヒーター、HomeLink汎用ガレージドアオープナー、プレミアムヘッドライナー、キャビンエアフィルターシステム、ヒーター/クーラー付きカップホルダー、トリップコンピューター、TPM、エレクトロニックビークルインフォメーションセンター(VIC))。

ダッジ・アベンジャー R/T AWD

ダッジ・アベンジャー R/T AWDのベースモデルのメーカー希望小売価格は、25,545ドル(ディーラーまでの輸送費675ドル含む)です。SE、SXT、R/Tモデルに加え、用意される標準装備はトラクションコントロール付きESPです。

03. DESIGN

アグレッシブなダッジスタイルでミッドサイズセダン市場に力強いメッセージを発信

- ダッジ・チャージャーの伝統的スタイリングを受け継ぎ、ミッドサイズセダン市場に登場
- 逞しいリアショルダー、滑らかなリアスポイラー、モダンで威圧的な 4 灯ヘッドライトにより、ダッジブランドの大胆、パワフル、高性能なイメージを強調
- 国際市場にも訴求：ダッジのラインアップを D セグメントに拡大

世界的な D セグメントの席捲を目指す新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャー。面白味に欠けるといわれてきたミッドサイズセダン市場に、ダッジ・チャージャーの伝統の息吹を吹き込む大胆かつスポーティなセダンです。そのアグレッシブなダッジスタイルは力強いメッセージで人目を惹くと同時に、「大胆でパワフル、高性能でスマートな走りを約束する」といった、ダッジの特質を強調しています。高品質で信頼できるクルマを手に入れたい。しかも年間 190 万台規模のミッドサイズセダン市場で、目立つだけの派手さも欲しい ― そう考えるお客様に強くアピールするモデルです。

デザイン担当上級副社長 トレバー・クリードは次のように話しています。「紛れもないダッジデザインを取り入れたアベンジャーは、大型車市場におけるチャージャーやマグナム、それに小型車市場におけるカリバーと同じく、大きなインパクトを競争熾烈なミッドサイズセダン市場に及ぼすことになります。正面から眼光を光らせているような、その威圧的なスタイリングは、他のクルマにはないダッジ独自のものです。」

アベンジャーのアグレッシブなエクステリアは、フロントからして伝統あるダッジの大胆なデザインを明確に打ち出しています。ダッジの象徴である広角十字グリルは、リアビューミラーに映ただけで先行車両のドライバーに威圧感を与えるもの。ブラックのハウジングを持つ大型の現代的な 4 灯ヘッドライトもその威嚇するような視線を強調しています。アベンジャー SE では十字グリルをボディ同色、地の部分をブラックとしました。SXT、R/T では、グリルにクロームを採用し、地の部分はやはりブラックとすることで、このクルマの容易ならぬ、邪悪ともいえるようなマスクにアクセントを与えています。またエンジンフードには、十字グリルの縦の線を引き継ぐプレスラインを施しました。

サイドビューは、ダッジ・チャージャーとの親縁関係を示す要素が多く見られ、たくましいリアショルダーや大型ホイール&タイヤ、すらりとしたリアスポイラーにより、大胆でパワフル、高性能といったダッジブランドのイメージを強調しています。B ピラーにはブラックのカバーを施し、サイドウィンドウを前後に長い一体として見せることにより、クルマが停っていても前進しているかのような印象を与えています。また、アベンジャーのスポーティな外観を強調し、クリーンでシャープなサイドビューを演出するボディ同色モール、ボディ同色ドアハンドル、可倒式ドアミラーを設定しています。

リアでは、大型で表情豊かなテールランプ モジュールをコーナーに配置し、トランクリッドを囲んでいます。トランクリッドには、精密に調整したボディ同色スポイラーがなめらかに一体化されています。このスポイラーと、先端をクロームで仕上げたデュアル エグゾーストは、アベンジャー R/T の 3.5 リッター エンジンが持つすぐれた性能を示すものです。

アベンジャーのスポーティな外観を支えるアグレッシブなホイールとタイヤ。アベンジャー SE 米国仕様では 16 インチ ホイールにペイント ホイールカバー、SXT では 17 インチ 鋳造アルミホイールとオールシーズン タイヤ、R/T、R/T AWD では 18 インチ アルミホイールとオールシーズン パフォーマンス タイヤを採用しました。また、R/T にはクロームメッキ ホイールをオプション設定しています。

ホイールベースは 108.9 インチ (約 2,766 mm)、トレッドは 61.8 インチ (約 1,569 mm)。アスレチックな姿勢を強調するとともに、乗り心地と安定性を高め、また、エンジンルーム内に最大限のクラッシュスペースを確保します。また、全幅と全高は先代モデルに比べ、それぞれ 1.2 インチ (約 30 mm) と 4 インチ (約 101 mm) 拡大しています。

また、ボディカラーは、インフェルノ レッド ティンテッド P/C、サンバースト オレンジ P/C、マラソン ブルー P/C、モダン ブルー P/C、シルバー スチール メタリック C/C、ブライツ シルバー メタリック C/C、ブリリアント ブラック P/C、ストーン ホワイト C/C の 8 色となっています。

大胆で生き生きとしたメッセージを発する印象的なインテリア

競合モデルに対して新型アベンジャーのエクステリアを独自のものとしているデザインは、広い室内にも一貫しています。

室内は、グレイン(シボ)に抑えた光沢をきめ細かくマッチさせることで、高級感が増しています。インストルメントパネルの上部パッドには、低光沢のフランクリン グレインを採用し、デフロスター グリルや運転席の小物入れ、助手席近くのダッジロゴとマッチさせています。また、クラスターのベゼルからクライメートコントロールのツマミにいたるまで、円形を基調にインテリア全体のデザインを構成しています。

ダッジ・ラムの「ラム」(雄羊)の意味からヒントを得たセンターパネルは、雄羊の角のような V 字形でゲート式シフトレバーのベゼルを囲み、デザインのハイライトとなっています。このセンターパネルには、エアコンディショナーの送風口を備えています。送風口の下大きな開口部は、標準装備の AM/FM/CD ラジオ、またはオプション装備の最新 MyGIGTM(マルチメディア ナビゲーション/オーディオ/エンターテインメント/通信システム) 取り付け用のスペースです。なお、UConnect[®] ハンズフリー通信システム搭載車では、ラジオの操作部に電話のボタンを配置し、使いやすく見た目もすっきりとしたレイアウトを採用しています。

また、アベンジャーでは、ミッドサイズセダンで唯一の装備として、飲み物を冷やして保存するチルゾーンTMを 全モデルに標準装備しています。このチルゾーンTMはインストルメントパネルの助手席側の上部にあり、12 オンス缶(約 355 cc)を 4 本冷蔵できます。

センター フロアコンソールは、収納スペース 2 ヶ所と、スライディング アームレストを備えています。このアームレストは、あらゆるドライバーが快適な着座姿勢をとれるよう、位置を 3 インチ(約 76 mm)動かすことが可能です。また、上の浅い収納スペースは小物入れ、下は小銭入れと 12V 電源ソケットを備えています。このほか、携帯電話、PDA、MP3 プレーヤー用の収納部があります(電源アウトレット付き)。

ドアにはすべてドア マップポケットが付いています。さらに、リアドアは便利なボトルホルダーを備えています。運転席の背にも地図や新聞雑誌などを入れるポケットがあります。リアシートには、平らにたたんでよりたくさんの荷物が積める 60:40 分割可倒式リアシートが標準装備となっているほか、可倒式助手席シートの設定もあります。この助手席シートは倒すとテーブルのような平らな面となり、室内の多機能性をさらに高めます。

アベンジャーは快適なシートを備え、乗車定員はドライバーのほか 4 名の合計 5 名となっています。ドライビング ポジションは従来のダッジ中型セダンに比べ 2.5 インチ(約 635 mm)高く、視認性が向上しています。キャビンの大きさは 100.9 立方フィート(約 2,857 L)ときわめて広く、先代モデルに比べて 7 立方フィート(約 198 L)拡大しました。前席では、ヘッドルームが 2.5 インチ(約 63 mm)、ショルダールームが 1.2 インチ(約 30 mm)、ヒップルームが 1 インチ(約 25.4 mm)大きくなっています。トランクは 13.35 立方フィート(約 378 L)と競合モデルと比べても十分な容量を確保しています。

内装は、エポリューション/ウオレス クロス(SEに標準装備)、手入れのしやすいYES Essentials[®] キャニオンズ/ラシーヌ プレミアム クロス(SXT、R/Tに標準装備)、サットン ビニル + ツートン レーダー パーフォレーテッド レザー(SXT、R/Tにオプション設定)の 3 種類を設定しています。YES Essentials は、ミッドサイズセダンでは他に見られないクライスラーグループ独自の内装で、抗菌・静電防止ファブリックにより、汚れが付きにくく、いつまでも美しい外観を保ちます。飲み物などがこぼれても中に染み込まないため手入れも簡単で、しみや臭いを防ぎます。

インテリア色は室内が広く見えるダーク カーキ/スレート グレーの明暗のツートンカラーを基調としています。なお、アベンジャー R/T では、コントラストの強いスレートグレー/ライト スレートグレーまたはダーク スレートグレー/ライト グレーの 2 種類を設定しています。

インテリア アクセントとしては、高級感と匠の技を演出するアロイスシルバーと明るいクロームを用意しました。また、全モデルとも、明るいクロームのドアロック ノブと、クライメートコントロールには明るいクロームリングを採用しています。なお、アベンジャー R/Tはこれに加え、明るいクローム クラスタベゼルとホーンパッド ストリップを備えています。

04. ENGINEERING

クラストップの性能を実現した、2008 年モデル ダッジ・アベンジャー 全輪駆動とスポーツ サスペンションのパワフルな組み合わせを設定

- 全輪駆動(AWD)、スポーツ サスペンション、パフォーマンス ステアリングを設定したダッジ初のミッドサイズセダン、
ダッジ・アベンジャー R/T
- エンジンは 3 種類。痛快な走行性能、すぐれた燃費(30 mpg)、フレキシブル フューエル ビークル(FFV)機能などを提供
- すぐれた加速と静粛な走りを約束する新開発 6 速トランスミッション

大胆でパワフル、高性能なクルマをお届けすることで名高いダッジブランド。新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーもその性格をしっかりと受け継いでいます。また、クライスラーグループのミッドサイズセダンとしては初めて、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP)、(トラクション コントロール付)、スポーツ サスペンション、パフォーマンス ステアリングを組み合わせた全輪駆動(AWD)を設定し、世界トップクラスのモデルとなっています。さらに、ハイウェイで 30 マイル/ガロン(mpg) (2007 年 EPA 燃費基準では 32 mpg)とすぐれた燃費を実現するパワートレイン オプションによる高い信頼性と耐久性を確保し、安全で強固な構造、それに、チルゾーンTM、MyGIGTMなどの革新技術を装備するとともに、すぐれた乗り心地とハンドリングをお届けします。

前輪駆動車プロダクトチーム担当副社長 ラリー・リオンズは次のように話しています。「実際乗っていただければ分かります。アベンジャーは、中型セダンでも品質、信頼性、静かで快適な走り、ハイウェイで 30 mpg (2007 年 EPA 燃費基準では 32 mpg)というすぐれた燃費、クラストップの安全装備と革新技術、それに楽しい走りが実現できることを証明しました。」

アベンジャーの前輪駆動モデルについては、クライスラーグループの新しい D セグメント ミッドサイズセダンプラットフォームを採用しています。このプラットフォームでは、4 輪に独立懸架サスペンションを採用し、前輪がマクファーソン ストラット式、後輪がマルチリンク式となっています。前後のサスペンション クロスメンバーをボディから隔離することで、すぐれた静粛性を実現するとともに、従来モデルに比べてロードノイズ、振動、ハーシュネス(NVH)を軽減しています。

スリップの発生を予測する

3.5 リッター V6 エンジンを搭載したアベンジャー R/T AWD は、ダッジのミッドサイズセダンとしては初の全輪駆動(AWD)モデルです(オプション装備)。新型アベンジャー R/T の AWD システムは、ドライバーの操作を必要とせず、ほとんどの走行条件の下では前輪のみを駆動するパッシブな状態にあります。そしてドライビングコンディションが厳しくなってトラクションの増強が必要になると、ペダル位置に対応してスリップを 予測し、駆動力を後輪にも伝達します。このように AWD システムは必要な場合のみ起動するため、パワーロスの原因となる摩擦や慣性力が最小限に抑えられ、燃費が良好に保たれます。また、このシステムは電子制御カップリング(ECC)を採用することで、ビスカス カップリング、Torsen[®]、ジェローター式のシステムに比べて調整がしやすく、柔軟性、精度が向上したうえ、コストも抑えられています。

アベンジャーのチーフ エンジニア デニス・クロゼックは、「アベンジャーのシステムは、ポンプや粘性フルードでトルクを伝達する AWD システムとは異なり、前輪と後輪の間に回転速度差があることが起動の条件ではありません。そのため、アクセルペダル位置に応じてトルクを伝達することができるのです」と述べています。

ドライバーがペダルを踏み込んで大きなパワーを要求すると、システムはただちに ECC の接続をスタートし、高い比率で後輪へ駆動力を伝達します。こうして駆動力がすべてのホイールに伝達されるため、前輪のスリップは防止されます。

アベンジャーの AWD システムはまたホイール速度センサーのデータを用いて、後輪へ伝達すべきトルクの量を判断しています。例えば、前輪が氷の上でスリップを始めたが、後輪は乾いた舗装面にある場合、AWD システムは ECC の接続を開始し、後輪へのトルクを増やすことで、スリップを最小限に抑え、クルマを前進させます。

また ECC システムは、後輪に伝達する駆動力を変更するタイミングについても判断を行います。例えば、高速で走行中にハイドロプレーニング現象が発生しそうになると、後輪トルクはあまり必要ないと判断し、後輪へのトルク配分をきわめて低いレベルに絞り込みます。

「他社の AWD はトラクションを增強したり、オフロード性能を実現したりするだけですが、アベンジャーの AWD システムはクルマの動力特性にも影響を及ぼします。これは、速度 25～65mph(約 40 km/h～105 km/h)で後輪へのトルクをコントロールし、ハンドリングを改善することができるように、電子制御モジュールを設定しているためです」とクロゼックは述べています。

速度 25 mph(約 40 km/h)以上でアクセルを踏み込んでコーナリングする場合、後輪にトルクを伝えることでクルマをより曲がりやすくし、ハンドリングをよりニュートラルにします。アベンジャーの ECC では、後輪にトルクを伝達する場合に前後輪間にある程度のスリップを必要とするビスカス カップリングやジェローター システムに比べて、この機能がすばやく実現できます。また、速度 53 mph(約 85km/h)を超えると、制御プログラムに基づき、通常走行における後輪へのトルクを最小限に抑え、燃費を向上させます。

米国仕様車については、ESP(トラクション コントロール搭載)をアベンジャー SXT と R/T にオプション設定するとともに、R/T AWD には標準装備としています。AWD 電子制御モジュールは ESP およびトラクション コントロール システムとインターフェースしており、これによって ESP が ECC を利用して車両をコントロールするとともに、ECC が後輪に伝えるトルク量を軽減しています。

パワフルなパンチが効いたパワートレイン パッケージ

米国仕様のアベンジャーには、ミッドサイズセダンの多様なお客様のニーズに応えるべく、燃費にすぐれた新型 2.4 リッター 4 気筒ワールドエンジンに加え、E-85 の混合燃料で走れるフレックスフューエル ビークル(FFV) 2.7 リッター V6 エンジン、それに、オートスティック機構付き新開発 6 速オートマチック トランスミッションとの組み合わせにより、ミッドサイズセダンとして最高水準の 0～60 mph(約 0～96km/h)加速を実現した 3.5 リッター V6 エンジンの 3 種類を設定しました。

ガソリン価格の激しい変動により、燃費がますます重視される傾向を考慮し、新型アベンジャーはクラストップの燃費を実現しました。アベンジャー SE、SXT に搭載される標準の 2.4 リッター ワールドエンジンは市街地で 21 マイル／ガロン(mpg) (2007 年 EPA 燃費基準では 24 mpg)、ハイウェイで 30 mpg (2007 年 EPA 燃費基準では 32 mpg) のすぐれた燃費のほか、なめらかで静粛な運転を実現しています。このエンジンは、デュアル可変バルブタイミング(VVT)、インテークマニホールド フローコントロールバルブ、アコースティック シリンダーヘッドカバー、デュアルカウンター ローテータイングバランスシャフト、アコースティック オイルパンを搭載しています。また、4 速オートマチック トランスミッションとの組み合わせにより、最高出力は 173 hp (129 kW)、最大トルクは 166 lb-ft. (225 N・m) と、従来の 2.4 リッター エンジンに比べて最高出力が 15 % (150 hp→173 hp)、燃費が 8 % 向上しました。

これに加え、アベンジャー SXT には、最高出力 189 hp (141 kW)、最大トルク 191 lb-ft. (259 N・m) の 2.7 リッター V6 エンジンがオプション設定となっています。ハイウェイ燃費は 27 mpg (2007 年 EPA 基準で 30 mpg)。コストとパフォーマンスを重視するお客様に V6 のパワーを競合モデルの 4 気筒と同等の価格でお届けします。また、従来の 2.7 リッターに比べ、とくに低速域のトルクが増強されています (最大トルクの回転数が 850 rpm 低い)。さらにフレキシブル フューエル ビークル (FFV) 機能を備え、ガソリンと燃料エタノールを混ぜ合わせた混合燃料でも、混合比 E-85 以下であれば問題なく走行できます。

米国仕様のアベンジャー R/T、R/T AWD は、最高出力 235 hp (175 kW)、最大トルク 232 lb-ft. (315 N・m) の 3.5 リッター V6 エンジンが標準装備となっています。これに組み合わせとなる新開発 6 速オートマチック トランスミッションは、オートスティック機構を標準で搭載しています。この改善型 3.5 リッター V6 エンジンと新開発 6 速オートマチック トランスミッションとの組み合わせにより、すぐれた走行性能と燃費、それに静粛な運転を実現しています。

すぐれた加速と静粛な走りを約束する新開発 6 速トランスミッション

2008 年モデル アベンジャー R/T、R/T AWD には、クライスラーグループが開発した 6 速オートマチック トランスミッションが搭載されています。このトランスミッションは 1 速の減速比が大きくなっているため、4 速や 5 速に比べて、発進加速が鋭くなっています。また、トルク容量を増強した、より堅牢なディファレンシャルを採用することで、発進加速の最初の段階におけるトルクを電子的に制限するトルク マネジメントの必要が少なくなったため、発進性能が向上しました。さらに、各ギア比の差が小さくなり、ギアシフトごとのエンジン回転数の変化が小さくなったことで、いっそう滑らかで静粛な走行が得られました。これに加え、ギア比の選択肢が増えたこと、すばやい加速により適したギア比が使えること、また、トップギアでの総減速比が小さくなったことで、高速走行における静粛性と燃費が向上しています。

05. STRUCTURAL ENGINEERING

先進的な構造技術と遮音材を駆使し、安全で強固な構造とごく低レベルの NVH を実現した 2008 年モデル ダッジ・アベンジャー

- 高張力スチールにより軽量化を図るとともに、耐衝撃性を改善
- 衝撃力をより効果的に処理するデュアルフェイススチール
- シーラントと遮音材により大幅な静粛化と NVH 低減を実現

新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、先進的なスチール技術により軽量化と静粛化を図るとともに、すぐれた耐衝撃性と滑らかな走り、確かなハンドリングを約束する安全で強固な構造を備えています。さらに、シーラントや遮音材の使用率を世界最高水準に高めることで、ロードノイズ、ウインドウノイズ、パワートレインのノイズを遮断したきわめて静粛な室内を実現しました。

前輪駆動車プロダクトチーム担当副社長 ラリー・リオンズは次のように話しています。「シーラントや遮音材をふんだんに使用することで、キャビンは非常に静かになりました。ラジオやオプションの MyGIG™ マルチメディア ナビゲーション システムを存分に楽しめる快適な室内となっています。」

乗員を守る高張力スチール シェル

アベンジャーにおける高張力・超高張力スチール、熱間プレス鋼の使用割合は、現在米国で販売されている量産車の中でもトップクラスの水準に達しています。高張力スチールは重量当りの強度が高いことから、車両の軽量化が可能になったほか、これを採用することで、乗員を保護するセーフティケージが開発されました。

「アベンジャーのボディ構造に占める熱間プレス鋼と高張力スチールの割合は重量で合計 30 % にも達しています。A ピラー、B ピラー、ルーフレール補強材に熱間プレス鋼を採用することで、これまでのスチールを使用した場合に比べてボディ上部が 30 ポンド(約 13.6 kg)も軽くなりました」と、アベンジャーのチーフ エンジニア、デニス・クロゼックは述べています。

高張力スチールと熱間プレス鋼に加え、アベンジャーではリアレールやトンネル補強材、シルにデュアルフェイス スチールを使用しています。これらの部分はデュアルフェイス スチールを用いることで、従来のスチールの場合に比べて大きな負荷を支えることができるようになり、衝撃エネルギーを一層効果的に処理することができるほか、プレス工程や寸法制御が比較的容易になるという利点も備えています。これに加え、高速での前面衝突においては、構造設計とスチールの特性があいまって衝撃エネルギーを巧みに吸収し、乗員を保護します。

デュアルフェイス スチールと高張力スチールは、シル構造内に、断面積当りの重量のバランスを考え配置しています。4 層の金属(形状、サイズの異なるデュアルフェイス スチールと高張力スチールを含む)により、衝撃エネルギーの処理を最適化しました。また、シルを非常に大きくすることで、ボディ構造の曲げ剛性やねじれ剛性を先代モデルに比べて大幅に高めています。

シーラント、遮音材、チューニングにより NVH を低減

新型アベンジャーでは、構造接着剤の使用量が世界有数の水準となっています。構成部品の接合に新開発の構造接着剤を用いることで、スポット溶接やレーザー溶接といった他の接合方法に比べて、剛性と衝撃エネルギー処理が改善されました。

接合部は、強固で弾性が大きい接着剤を採用することで、衝突時の強度が向上しました。これによって構造が強固になり、室内空間内の NVH が減少するとともに、ボディ剛性の向上によって、すぐれた乗り心地や居住性、室内の静粛性が実現しました。

ねじれ剛性、曲げ剛性が全体に高まったことで、すぐれた走行性能と安定感、快適な走りが得られるとともに、ボディのしっかり感、静粛性が高まりました。また、前輪駆動構造および 3 ボックスデザインにより、ねじれ剛性は 17,925 ft.-lb./度 (32.2 Hz)、曲げ剛性は 66,703 lb./インチ (26.3 Hz) と、先代モデルに比べ、それぞれ 1.7 倍、1.6 倍も大きくなっています。

また、ボディ上部については、ポンプの様に伸縮可能で、かつ成形可能なシーラーを大規模に使用することで、ノイズ、振動、ハーシュネス(NVH)を抑えています。継ぎ目シールはボディの内側だけでなく、外側にも施しました。ドアのシールは 3 重とし、風切り音を低減しています。ドアフレーム上部内の 3 部分構成の圧延チャンネル内には、連続一体チャンネルタイプ ウェザーストリップを設けてウィンドウの両側をシールし、風切り音と浸水を防いでいます。

また、クライスラーグループのエンジニアたちは、アベンジャーに徹底的なチューニングを施し、ロードノイズ、風切り音、パワートレインのノイズと車体の振動を軽減する多くの特殊な対策を行いました。

- すべてのエンジンに、ノイズを吸収・低減するアコースティック エンジンカバーを採用
- パワートレインおよびボディマウントにチューニングを施し、振動を最小限に抑えるとともに、インストルメントパネルの剛性、ステアリングコラム～インストルメントパネルの剛性、インストルメントパネル～ボディの剛性を改善
- 空気導入システム、補助ドライブマウント、エグゾーストシステムにチューニングを施し、パワートレインのノイズ低減と音質を改善
- A ピラーとドアミラーは風洞内で空力特性に配慮した開発を行い、風切り音を低減
- NVH パッケージを導入し、パワートレインからの入力や他の NVH 要因から室内空間を隔離
- フロアパンに設けた数多くのリブ状凹みとマスティック遮音材によりうなり音を低減し、すぐれた静粛性を実現
- 発泡ポリウレタンフォーム(PUR®)をボディ構造内の空洞部に注入し、室内空間へのノイズ侵入を防止
- 孔や空洞部はすべて栓またはパッチで塞いでいます。
- フロアパンにアスファルト マスティック パッドを施し、防振・遮音材として利用
- ダッシュボードとリア ホイールハウスの平面部分には、2 層の金属にマスティックを挟んだ緩衝材を接着剤で接合し、共振を防止

06. TECHNOLOGY

快適性と安全性を高める革新技术を満載した 2008 年モデル ダッジ・アベンジャー

- 最新の MyGIG™ システム：オーディオ、ナビゲーション、エンターテインメント、通信機能を統合。音声 & タッチスクリーン操作が可能
- チルゾーン™：12 オンス缶 4 本が入る飲料冷蔵庫
- ヒーター/クーラー付きカップホルダー(オプション)：長い通勤でもコーヒーを温かく、ソーダは冷たく
- リアシート エンターテインメント システム(オプション)：走りをより楽しく

新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、中型セダンのハイテク装備水準をぐっと引き上げました。大胆でパワフルなキャラクターに加えて、しみや臭いがつきにくいシート、飲み物を冷やせる冷蔵庫、保温・保冷機能を備えたカップホルダー、お手持ちの MP3 に対応した最新のサウンドシステム、それにリアシートで楽しめる DVD システムなど、多忙で移動の多いユーザーにも便利な様々な機能装備を採用しています。

ダッジマーケティング／グローバル コミュニケーション担当ディレクター トム・ラブレスは次のように話しています。「ダッジ・アベンジャーのターゲットは充実したアクティブなライフスタイルを持つお客様です。仕事や趣味の世界で新しいことに果敢に挑戦するこのタイプのユーザーが求めるのは、ユニークなスタイルとスポーティな性能を備え、自己イメージを高めてくれ、しかも乗って楽しいクルマ。快適性を高め、貴重な時間を節約する数多くの革新的な装備を搭載したアベンジャーは、こうしたお客様に強くアピールすることでしょう。」

その中でも MyGIG™ は、オーディオ、ナビゲーション、エンターテインメント、ハンズフリー通信機能を完全に統合したハーマン/カードン製のシステムで、音声操作やタッチスクリーンによる操作が行えます。また、20 GB のハードディスクを備え、CD や USB 対応メモリ機器から写真や音楽をダウンロードすることができます。

このほかにも、他のミッドサイズセダン競合モデルには見られない次のようなユニークな装備を搭載しています。以下、その一部をご紹介します。

- チルゾーン™：インストルメントパネル上部の収納スペース。12 オンス(約 355 cc)の飲料缶 4 本を立てて保存可能。外気温度やエアコンディショナーの設定に応じて、冷蔵機能が作動
- ヒーター/クーラー付きフロントカップホルダー：飲み物の保冷・保温機能(保温温度は華氏 140 度(約 60 °C)、保冷温度は華氏 35 度(約 1 °C))。
- YES Essentials®ファブリック：汚れが付きにくく手入れが簡単な抗菌ファブリックにより、シートのしみや臭い、変色を防ぐ
- ヒーター付きファブリックシート
- DVD リアシート エンターテインメント システム(オプション)：AM/FM ステレオ ラジオ(MP3 対応 CD/DVD プレーヤー、6 連奏 CD/DVD チェンジャー、SIRIUSR サテライトデジタル オーディオ ラジオ搭載)。リアシートで映画や音楽を鑑賞できるほか、テレビゲームや MP3 プレーヤーなどの外部オーディオ/ビデオ機器も利用可能
- LED 室内照明：ハイフォーカス白色ライトにより、前後席に指向性照明を実現

- 補助オーディオ入力ジャック：アベンジャーのオーディオ システムはすべて MP3 を接続可能
- リモートスターター： 駐車中でドアロックされている場合、リモコンキーのボタンにより車外からエンジンをスタート可能
- MP3 再生機能(全オーディオ システム)
- リモコンキーによるフロントウィンドウのワンタッチダウン機構
- ヒーター付きファブリック フロントシート
- 60:40 分割水平可倒式リアシート
- 水平可倒式助手席シート
- キャビン用エアフィルターシステム
- スライディング センターコンソール アームレスト(前席用収納スペース 2 個付き)
- HomeLink 用ガレージ ドア オープナー

MyGIG を搭載

オーディオシステムには様々なタイプを用意しています。中でも、ハーマン/カardon製の革新的 MyGIG マルチメディア ナビゲーション・オーディオ・エンターテインメント・通信システムは、タッチスクリーンまたは音声による操作が行えるほか、20 GB のハードディスクを搭載し、お好みの音楽、写真、音声メッセージなどを保存できます。また、オプションの SIRIUS サテライトラジオを搭載すると、リアルタイムの交通情報や、そのときの交通状況に応じたリルート ナビゲーション機能が利用できます。MyGIG の音声対話システムは、10 万語以上の単語を認識できる上、学習機能により能力を高めます。またナビゲーションは道路の 2 次元および 3 次元鳥瞰図表示機能、多重ルート計算機能を備えています。地図とガイダンスはモーター駆動フリップダウン式の 6.5 インチ TFT ディスプレイに表示されます。なお、TFT モニターには、インストルメントパネル中央に設置するのに最適な、最大 180 度の角度からも見えるアクティブ マトリックスを採用しています。

また、クライスラーグループは北米の自動車メーカーとしては初めて、楽曲、アーティスト、アルバム情報を音楽ファイルに自動的に付加する音楽ファイル マネジメント、GracenoteTM を利用した統合型ミュージック ジュークボックスを採用しました。ハードディスクには、ナビゲーション ソフトと地図情報のほか、約 1,600 曲(100 時間以上)を保存することができます。また、ルームミラー内蔵マイクを使って最長 3 分のメッセージを録音できる音声メモ録音機能も備えています。

アベンジャーのラジオユニットはいずれも、お手持ちの MP3 プレーヤーを簡単に接続できる 3.5 mm オーディオ入力ジャックを備えています。基本のオーディオシステムはスピーカー 4 個、AM/FM ステレオ、CD プレーヤーを備えるほか、6 スピーカーシステムへのグレードアップも可能です。さらに、卓越した音質と音量を備え、増幅機能と音の明瞭さを改善した高級 6 スピーカー ボストンアコースティック製サウンドシステム(6 チャンネル アンプ搭載)をオプションで設定しています。また、ラジオユニットのオプションとしては、6 連奏 CD/DVD チェンジャーを一体化し、MP3 形式や WMA 形式のファイルを収録した CD も再生可能なシステムを用意しています。このラジオは、上のいずれの 6 スピーカー システムとも組み合わせ可能です。MP3 音楽ファイルを収録した CD やディスクをチェンジャーに入れておけば、何千マイルもの長時間連続演奏も可能になります。

ビデオ エンターテインメント システム(VES)

またリアシートには、映画や音楽が鑑賞できるほか、テレビゲームや MP3 プレーヤーなど外部オーディオ/ビデオ機器を接続して楽しめるリアシート ビデオ エンターテインメント システム(VES)を用意していま

す。構成は、コンソールの DVD プレーヤー(7 インチ LCD ディスプレイ付き)、バッテリー式リモートコントロール、それに無線マルチチャンネル ヘッドセット×2。メディアは DVD、WMA、MP3、音楽およびビデオ CD に対応しています。さらに、正面に補助入力ジャックを備えており、ビデオカメラを接続して再生できるほか、テレビゲーム コンソールでゲームをしたり、携帯型 MP3 プレーヤーから直接音楽を楽しんだりすることもできます。

VES がビデオを再生していないときは、ビデオ スクリーンは分割画面表示により 2 チャンネルの情報を表示します。VES リモートコントロールは、セレクター スイッチによりいずれのチャンネルも操作できます。ヘッドフォンのチャンネル選択は、右側の耳あてにある選択スイッチで行います。リアシートでは、2 チャンネル無線ヘッドフォンにより、2 つのソースを同時に楽しめます。VES の音声は、車内のスピーカー システム、無線ヘッドフォン、あるいは両方で再生できます。

SIRIUS サテライトラジオ

SIRIUS は、コマーシャルを 100 % 排した音楽や、スポーツ、ニュース、トーク、エンターテインメント、交通情報、気象情報などの番組を、125 以上のチャンネルを通してお届けします。また NFL、NBA、NHL の実況ライブを放送しているほか、NFL の公式提携衛星ラジオ局となっています。また、高速インターネットに接続したご家庭のコンピュータで、番組を無料でストリーム再生することもできます。

UConnect ハンズフリー通信システム

UConnect は Bluetooth[®]テクノロジーを利用したシステムで、対応する携帯電話と車載受信機との間で音声操作による無線通信を行うことができます。操作ボタンは、ラジオユニットに組み込まれています。

米国仕様の UConnect は以下のような機能を搭載しています。

- 音声ダイヤル：電話のデジタルダイヤルやあらかじめ保存したボイスタグへのアクセスが音声操作可能
- オーディオ アドレスブック：32 件の名前と、それぞれに対して電話番号 4 件の合計 128 件登録
- 緊急連絡およびレッカーサービス：音声操作により 911 番またはレッカーサービスに連絡
- オーディオシステム ミュート：プライバシー確保のためのマイクのミュート機能
- 通話転送：車両システムにかかった電話を携帯電話に転送
- 言語選択(3 言語)：英語、フランス語、スペイン語の切り替え
- マルチフォン認識機能：1 つのアベンジャー システムで使用する電話を 7 種類まで認識

エレクトロニック ビークル インフォメーション センター(VIC)

インストルメントクラスター内の対話型デジタル ディスプレイは、情報を便利に表示するほか、センタークラスターのスイッチバンクに配列されたスイッチにより操作できます。このシステムではメニュー方式により便利な情報を選択できます。また、リモート キーレスエントリーによるロック、アンロック操作時にランプを点滅させたり、ホーンを鳴らしたりといった個別設定も行えます。また、コンパス/外気温度、平均燃費、残りの燃料で走行できる距離、走行時間、タイヤ空気圧モニタリング システムをスクロールで閲覧することができます。

07. SAFETY AND SECURITY

クラストップの安全装備 & セキュリティ機能を満載した 新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャー

- 30 点以上の安全装備 & セキュリティ機能を搭載
- アドバンスド マルチステージ フロントエアバッグ、サイドカーテンエアバッグ、フロントシートマウント式サイドエアバッグを全モデルに標準装備
- 正しいコースを維持するアンチロック ブレーキ システム (ABS)、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム (ESP) (トラクション コントロール付) をオプション設定
- グリップを高める全輪駆動車 (AWD) を設定

ミッドサイズセダンを購入する人が最も重視する項目のひとつとして、安全装備とセキュリティ機能が挙げられています。このことから、新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーでは、ミッドサイズセダンセグメントでは稀にみるアクティブ及びパッシブ セーフティー装備をユニークな形で組み合わせて標準装備することで、クラストップの 安全性とセキュリティを実現しました。

アドバンスド マルチステージフロントエアバッグ、サイドカーテンエアバッグ、フロントシートマウント式サイドエアバッグを標準装備としたほか、アンチロック ブレーキ システム (ABS)、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム (ESP)、それにダッジのミッドサイズセダンとしては初めてとなる全輪駆動 (AWD) (オプション装備) を設定するなど、30 点以上の安全装備及びセキュリティ機能を採用しています。

滑りやすい路面で危険を防ぐ

アベンジャーの AWD システムは、通常は前輪のみを駆動し、必要に応じて後輪を駆動します。また、パフォーマンス ドライビングでは、乾燥した舗装路面を速度 25～65 mph (約 40 km/h～105 km/h) で走行する場合でも、ハンドリングを改善するため AWD が起動します。雪道、凍結路など、滑りやすい路面ではスイッチを操作することなく、トラクションを増強します。

アベンジャーの ABS システムは、滑りやすい路面でブレーキをかけた場合、ホイールロックを防ぎ、クルマをコントロール可能な状態に維持します。さらに、ブレーキアシストおよびトラクションコントロールを搭載した ESP も用意しました。ESP はアベンジャー SXT、R/T ではオプション、R/T AWD では標準装備となっています。この走行安全システムは、車体の安定を保つとともに、トラクションの限界内でクルマのコースを維持するため、あらゆる支援を行います。さらに、ホイール速度センサーのデータを常に監視することにより、前方向のトラクションを維持するのを助けます。ESP はスリップが起こりそうになると、ブレーキ力を加えるとともに、必要に応じてスロットルを閉じてトラクションを保ちます。アベンジャーの ESP システムは濡れた路面や雪道、凍結路、砂や砂利道などの滑りやすい路面に加え、油膜ができて滑りやすくなることがある、熱く乾いた舗装面でも機能します。

ダッジ・アベンジャーのチーフ エンジニア デニス・クロゼックは次のように話しています。「研究の結果、平均的なドライバーでは緊急事態が発生しても、ブレーキの踏み込みが十分でなかったり、遅れたりして制動距離が最短にならないことが明らかになっています。アベンジャーのブレーキアシストはこれを防ぐため、ESP システムを利用して即座に最大限の圧力をブレーキに加えます。」

ESP は、油圧モジュール内にある圧力センサーによりブレーキの踏み込み速度を測定することで、急ブレーキかどうかを判断します。そして踏み込み速度が速い場合、最大の油圧をブレーキに加えることで、トラクションが許す範囲内でクルマをできるだけ早く停止させます。

トラクションコントロールは、ブレーキをかけることでトラクションを保つシステムです。場合によってはスロットルを閉じて、加速時のホイールスピンを最小限に抑えます。

クラストップの安全装備 & セキュリティ機能

- **アドバンスド マルチステージ フロントエアバッグ**：独自の形状と換気方式、折りたたみ方式、先進インフレーターを組み合わせることで、シートベルトを着用した乗員に対してエアバッグを適切に配置・展開するフロントエアバッグ。また、通常位置からずれた体格の小さな乗員や後ろ向き幼児用シートに関する連邦安全基準にも適合しています。乗車の際は、シートベルトを締め、シートに正しく腰掛けるようにして下さい。12 歳以下の子供は必ず後席に座らせ、幼児用または子供用レシートレストシステムで固定するか、年齢や体重に合わせてシートベルトを正しい位置に装着させて下さい。
- **オールスピード トラクション コントロール(ESP に搭載)**：駆動輪のスリップを検知すると、空転輪に個別ブレーキングを行うとともに、エンジンの出力を必要なレベルまで低減し、トラクションを回復させます。
- **全輪駆動(AWD) (オプション)**：スロットル入力またはホイールスリップをもとに、必要な場合のみトルクを後輪に伝えることで、グリップと車体の安定性を高めます。
- **アンチロック ブレーキ システム(ABS)**：急ブレーキを掛けた場合や滑りやすい路面でブレーキをかけた場合のホイールロックを検知、防止することで、ステアリング操作が可能な状態を保ちます。
- **自動防眩ルームミラー**：後続車両のヘッドライトからの反射を和らげます。
- **オートリバース サンルーフ**：自動で反応し、サンルーフを開放位置に戻す先進検知システム(挟み込み防止機能)。
- **オートリバース ウィンドウ**：自動で反応し、ウィンドウを下に戻す先進検知システム。(挟み込み防止機能)
- **ベルトアラート**：ドライバーがシートベルトを装着していない場合、チャイムとインストルメントクラスター内のライトで警告します。
- **ブレーキ アシスト(ESP に搭載)**：急ブレーキの際、最大限効果的にブレーキ力を加えます。
- **ブレーキ/パーク インターロック**：ブレーキペダルを踏まない限り、オートマチックトランスミッションがパーキング ポジションからシフトされないようにします。
- **チャイルドプロテクション リアドア ロック**：ドア側にある小さなレバーにより、インナーハンドルではリアドアが開かないようにします。

- **チャイルドシート アンカー システム**(子供用のローア アンカーおよび固定ストラップ[LATCH]) : 対応するアフターマーケット チャイルドシートの取り付けが簡単になります。
- **コンスタントフォースリトラクター(CFR)** : シートベルトにかかる力や負荷を分散させ、ついでシートベルトをコントロールしながら徐々に緩めます。
- **クラッシュアブルゾーン** : 事故の際、衝撃エネルギーを吸収しながら収縮することで、乗員に伝わるエネルギーを低減します。
- **デイトタイム ランニング ライト** : クルマを周囲から目立たせ、他の車両からの視認性を高めます。
- **エレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP、トラクション コントロール搭載)** : 個別ブレーキングとスロットル コントロールにより、オーバーステア、アンダーステアを防止するとともに、滑りやすい路面での加速時にトラクションを維持することで、車体の方向安定性を維持します。
- **衝撃吸収ステアリングコラム** : ハイドロフォーム成形同軸チューブ 2 本を組み合わせ、衝突時にコラムを潰し、エネルギー吸収性を高めるステアリングコラム。電動調節式のステアリングコラムは、衝撃を受けると変形する調整済みの曲がり部材を備え、最適なエネルギー マネジメントを実現します。
- **エンハnst事故対応システム(EARS)** : 事故でエアバッグが展開した後、救急隊が乗員を見つけやすく、また救助しやすくなるよう、室内照明を点灯、ドアロックを解除します。また、エンジンへの燃料供給を停止します。
- **フロントシートマウント式サイドエアバッグ** : 側面衝突の際、胸部を保護します。
- **高さ調節式フロントシートベルト(運転席、助手席)** : ショルダーベルトの上げ下げができます。快適に装着できるため、シートベルトの着用率の向上につながります。
- **HomeLink 用 ホーム セキュリティ システム トランシーバー** : 3 種類の送信機無線周波数コードを記憶し、ガレージドア オープナー、セキュリティ ゲート、セキュリティ照明、あるいは他の無線操作機器の操作を行います。
- **インサイド エマージェンシー トランクリリース** : 暗くなると光るリリース ハンドルを備え、不注意でトランクに閉じ込められた場合に内部からトランクを開放することができます。
- **インテリア頭部衝撃保護** : ベルトラインより上の室内ピラー、インストルメントパネル(ウィンドウシールドまわりを含む)、リアウィンドウ ヘッダー、ルーフおよびサイドレール構造部、ショルダーベルト ターニング ループに、頭部への衝撃を和らげるデザインを採用しています。
- **ニー ボルスター**(インストルメントパネル下部、グローブボックスのふた) : 乗員の着座位置を適切に保ち、エアバッグの保護効果を高めます。
- **リモート キーレス エントリー** : ドアのロック、アンロック、室内照明の点灯を行うことができます。盗難防止アラーム装着車両については、同システムの入切操作も行えます。
- **シートベルト プリテンショナー** : 衝突時にシートベルトの弛みを瞬時に巻き取り、乗員の頭部や上体が前のめりになるのを防ぎます。
- **セキュリティ アラーム** : ホーンを間欠的に鳴らすとともに、ウインカーを点滅させ、襲撃や盗難行為を抑止します。ドアやトランクリッドの開放検出スイッチとイグニッション回路を監視することで、不正な乗車を防ぎ、クルマを盗難から守ります。
- **セントリーキー エンジン イモビライザー** : あらかじめセキュリティ キー コードを記憶したトランポンダーを埋め込んだエンジン キーを利用したシステム。正しいキーが挿入されなかった場合、数秒で

エンジンを停止します。

- **側面衝撃乗員保護システム**: 横転検知システムを備えたサイドカーテンエアバッグを搭載し、特定の横転や側面衝突の際に起動します。多くのセンサーからの情報により、衝撃の激しさを判断します。
- **補助サイドカーテン エアバッグ**: 側面衝突の際、ヘッドライナーからサイドエアバッグを展開し、前後の外側座席の乗員を保護します。
- **サイドガード ドアビーム**(前後ドア内蔵): 側面衝突の際、乗員を保護します。
- **セーフティケージ構造**: 衝突の際、伝達されるエネルギーを管理・制御することで乗員を保護します。
- **タイヤ空気圧モニタリング(TPM)システム**: タイヤの空気圧が下がると、インストルメントクラスター内の警告ランプで知らせます。なお、エレクトロニック ビークル インフォメーション センター(VIC)と セットのプレミアム システムでは、個々のタイヤの空気圧を表示します。
- **UConnect ハンズフリー通信システム**: Bluetooth テクノロジーを利用したシステムで、対応する携帯電話と車載受信機との間で音声操作による無線通信を行うことができます。ハンズフリー操作により、安全性、動きやすさ、利便性、柔軟性を高めるオプションです。

08. MANUFACTURING

クライスラーグループ、新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーの生産をスターリング ハイ ツ組立工場(ミシガン州)で開始

- クライスラーグループのスターリング ハイツ組立工場(ミシガン州)において第 3 のモデルの生産を開始
- 複数モデルを単一の工場で生産することを可能にする、クライスラーグループのフレキシブル生産戦略から生まれた新型ダッジ・アベンジャー

新型 2008 年モデル ダッジ・アベンジャーは、クライスラー・セブリング セダン、セブリング カブリオに続き、ミシガン州スターリング ハイツ組立工場(SHAP)の組立ラインで生産される第 3 のモデルとなります。まさにハットトリックといったところです。ダッジ・アベンジャーは、フレキシブル生産戦略(FMS)により、SHAP で生産される 3 番目のモデル。クライスラーグループは現在、市場への新型車の迅速な展開と、1 本の組立ラインで複数車種の生産が可能になる FMS の積極的な拡大を図っています。アベンジャーの生産にあたり、品質、生産性、作業性などの改善のため、工作機械の大規模なアップグレードが行われました。これで SHAP には、量産モデル 3 車種と生産試験モデルを合わせた、計 4 車種の生産台数比率を自由に変更可能な生産能力が与えられました。

「SHAP とスターリング(ハイツ)プレス工場に行った 5 億ドルの投資については成功したと考えています。工場の改良で、工場設備の柔軟性と効率が向上しました。複数のアッパーボディ、複数のグレード、複数の車種を生産できる体制が整ったことで、新規モデルまたは他の工場からの移管モデルを追加できる柔軟な生産が可能になり、市場の動きに、より敏感に反応できるようになりました。」小型/プレミアム/ファミリー車両組立担当副社長、フレッド・ゴートルは述べています。

クライスラーグループが 2000 年に FMS を導入して以来、クライスラーグループではこの手法を工場近代化活動展開のための基準としてきました。スターリング ハイツ組立工場とスターリング プレス工場、そしてベルベディア(イリノイ州)組立工場は、現在のクライスラーグループの柔軟な生産体制の典型例です。

「さらにスターリング プレス工場では、同じラインで複数モデルの溶接と組立を行うことができます。こうした新しい生産体制によって、先進的な商品を作り出そうとするクライスラーの取り組みがサポートされ、クライスラー、ジープ、ダッジの各ブランド間の差別化が進む中で、それを効率的に管理できる柔軟な仕組みが作り出されるでしょう」とゴートルは述べています。

SHAP への投資額は 2 億 7,800 万ドル。車体工場の全面改修、塗装工場と組立ラインの改良が行われ、工作機械と約 620 の溶接・素材搬送ロボットの新規導入が実現しています。

SHAP のトリム、シャーシ、最終ラインにはガラス取り付けブース、フロントウィンドウ取り付け装置、シャーシ挿入ループ システム、フルード注入装置、ロールテストの各設備が新規に設置されました。いずれも、SHAP の全体的な生産性と効率の向上に貢献しています。

フレキシブル生産戦略(FMS)

クライスラーグループでは FMS の導入により、より高品質な商品のより迅速な、より低コストでの生産を目指しています。需要に合わせた生産を行うための FMS という手法を使うことで、ニッチマーケットを狙った少量生産モデルの生産を効率的に行い、単一の工場内または複数の工場に渡る複数車種間の生産台数比率をより迅速に変更することが可能になりました。

現在、クライスラーグループでは商品単位、工場単位で、FMS の導入が徐々に進められているところです。新規投資によるクライスラーグループの各工場への最新鋭テクノロジーの導入が、1 本の生産ラインでの複数車種の生産やライン停止を伴わない新車種の導入を可能にしました。また、チームコンセプトの導入や組立ライン作業員へのサポートの充実により、グループ内の労働力の柔軟化も進んでいます。

ロボット化

ダッジ・アベンジャーの生産工程のカギとなるのが、今回車体工場に新規導入された 620 のロボットです。従来は特定の車種専用の大型工作機械が使用されていました。ロボットのエンド エフェクターまたは「ハンド(手)」を交換するだけで、異なる車種を生産することができます。ツールの交換は、ラインを 1 台の車両が通過してから次の車両が通過するまでの間に自動的に行われます。他の車種と同時に、4 車種目も生産試験車として流すことができるため、新モデルへの切り替えに必要な期間も短縮できます。

スマート マニユアクチャリング

労働力組織化の新しいモデルとして考案された「スマート マニユアクチャリング」。このモデルによって、SHAP の労働力の柔軟性が高まり、工場労働者の創造性と創意工夫する能力が大幅に向上しています。現在、自動車労働組合(UAW)の協力の下、クライスラーグループの生産工場全体にこのモデルの導入が進められています。教育訓練の充実に加え、作業ステーションの設計や工程処理のすべての面における従業員の関与促進も、このモデルの目的です。こうした変化は、従業員の作業環境向上と組立ラインのチームメンバーへの支援の強化をもたらす一方で、安全性、品質、納期、コスト、モラルの改善も図られています。

スターリング ハイツ組立工場

クライスラーグループはスターリング ハイツ シティにおける雇用者数第 2 位の企業。2 ヶ所の工場において 4,800 名以上が雇用されています。スターリング ハイツ組立工場の建物面積は 300 万平方フィート。敷地面積は 286 エーカーです。労働者への給与の年間総額は 1 億 5,000 万ドルで、ミシガン州への納税額は 500 万ドルにも及びます。

スターリング ハイツ組立工場の設立は 1953 年。当時はジェットエンジンの工場としてスタートしました。クライスラーグループがこの工場を買収したのは 1983 年のこと。SHAP には UAW 支部 1700、889、412 があります。スターリング プレス工場の面積は 270 万平方フィート。従業員数は 2,300 名です。SHAP には UAW 支部 1264、889、412 があります。今回の大規模投資は、スターリング ハイツ シティとの長期的な協力関係のほんの通過点にすぎません。

09 SUPPLIERS

サプライヤー

システム/部品

エアバック

オーディオシステム 8 チャンネルアンプ

オーディオシステム ラジオ

キャリパー

コンソール

ドアカセットモジュール

ドアパネル

エンジントランスミッション モジュール

エキゾーストシステム

フェイスア

フロントエンド モジュール

ガラス

ハーフシャフト

インストルメントパネル モジュール

ミラー(エクステリア)

ミラー(インテリア)

シート

ショックアブソーバー

ステアリングホイール

サスペンション モジュール(フロント&リア)

テールランプ

タイヤ

ホイール(アルミホイール)

ホイール(スチール)

ホイール&タイヤ 組み立て

ウィンドウ レギュレーター

ワイパー モジュール

ワイヤリング

主要サプライヤー

AUTOLIV

VISTEON CORP.

ALPINE ELECTRONICS,

HARMANN BECKER

AUTOMOTIVE, SIEMENS VDO

AKEBONO CORPORATION

FAURECIA INTERIOR SYSTEMS

INTIER

FAURECIA INTERIOR SYSTEMS

ANDROID

FAURECIA EXHAUST SYSTEMS

LDM TECHNOLOGIES

FAURECIA

PPG, PILKINGTON

GKN

FAURECIA

INTEGRATED MFG & ASSEMBLY

GENTEX

FAURECIA AUTO SEATING

MONROE AUTO EQUIPMENT

AUTOLIV

TRW

MERIDIAN

BRIDGESTONE/FIRESTONE

SUPERIOR INDUSTRIES, ALCOA,

DICASTAL

MERITOR

ANDROID

BROSE NORTH AMERICA

ROBERT BOSCH

EWD LLC

10 FEATURES

ダッジ・アベンジャー 主要装備

S: 標準装備、O: オプション装備、P: パッケージやグループの選択によるオプション、-: 該当なし

	SE	SXT	R/T	R/T
AWD				
エクステリア				
ボディカラー				
インフェルノレッド ティンテッド P/C、サンブラスト オレンジ P/C、マラソンプールP/C、 モダンブルーP/C、シルバースチールメタリック C/C、ブライツシルバーメタリック C/C、 ブリリアントブラック P/C、ストーンホワイト C/C	O	O	O	O
デフロスター - 電動リアウィンドウ	S	S	S	S
ドアハンドル				
ボディ同色	S	S	S	S
ブラック(ボディカラー: ブリリアントブラック及びモダンブルー)	P	-	-	-
バンパー(ボディ同色)	S	S	S	S
ガラス				
“イージーアイ”ソーラーコントロールガラス(ウィンドウシールド、ドアガラス、リアガラス)	S	S	S	S
グリル				
ブラックアクセント付きボディ同色	S	-	-	-
クロームアクセント付きボディ同色	-	S	S	S
ライト				
クワッド ハロゲン ヘッドランプ	S	S	S	S
オートマチック	-	O	S	S
遅延式ヘッドランプ	S	S	S	S
フォグライト(フェイスア マウンテッド)	-	O	S	S
ミラー				
デュアル、パワー、ヒーター	S	S	S	S
ブラック	S	S	-	-
ボディ同色	-	-	S	S
モールディング				
ボディサイド(ボディ同色)	O	O	S	S
クォーターガラス(ブラックアップリケ)	S	S	S	S
サンルーフ				
電動、プレミアムヘッドライナー、イルミテッドバイザーミラー、 3 パッセンジャーアシストハンドル、4LED マップランプ/読書灯	O	O	O	O
トランクリッドリリース(電動)	S	S	S	S
ワイパー(間欠時間調節式フロントワイパー)	S	S	S	S
インテリア				
エアコンディショニング				
マニュアル エアコンディショナー	S	S	-	-
シングルゾーン オートマチック エアコンディショナー	-	P	S	S
キャビン用エアフィルター	-	P	P	P
クラスター				
アロイ シルバー	S	-	-	-
クロームアクセント付きアロイ シルバー	-	S	S	S
インテリアカラー				
ダークカーキ/ライトグレーストーン、スレートグレー/ライトスレートグレー	O	O	-	-
ダークスレートグレー/ライトグレーストーン、スレートグレー/ライトスレートグレー	-	-	O	O
コンソール				
スライディングアームレスト及びデュアルレベルストレージ付きセンターコンソール	S	S	S	S

クッション付きフロントコンソール アームレスト	-	-	S	S
ヒーター/クーラー付きフロントカップホルダー	-	P	P	P
ドアトリム				
クローム ドアロック	S	S	S	S
クローム インテリアドアハンドル	-	S	S	S
クローム フロントドア スピーカートリム	-	S	S	S
アロイシルバー ドアスイッチハンドル	-	S	S	S
電動ドアロック	S	S	S	S
フロアマット(フロント及びリア カーペット)	O	O	O	O
ヘッドライナーモジュール				
プレミアム(4 LED マップランプ/読書灯、イルミネーテッド バイザーミラー、 2 パッセンジャーアシストハンドル、 サングラスホルダー(サンルーフ付はサングラスホルダー無し)	-	P	P	P
ホームリンク ユニバーサルガレージドアオープナー	-	-	P	P
インストルメントパネル				
チルゾーン™	S	S	S	S
エレクトロルミネセント インストルメントクラスター(タコメーター付)	S	S	S	S
ビークルインフォメーションセンター (トリップコンピューター、タイヤプレッシャーモニターディスプレイ付)	-	P	P	P
外気温表示	S	S	S	S
アルミ調シルバーセンターコンソール、インストルメントパネル	S	S	S	S
LED インテリアライト(フロント/リアシート)	-	P	P	P
マップポケット				
フロントドア	S	S	S	S
リアドア(ボトルホルダー付)	S	S	S	S
運転席シートポケット	P	S	S	S
ミラー				
防眩ルームミラー	S	S	-	-
自動防眩式ルームミラー	P	P	S	S
パワーアウトレット x 2 (バッテリー、イグニッション フェッド)	S	S	S	S
シート				
ファブリック	S	-	-	-
YES Essentials® ファブリック	P	S	S	S
レザー(シート及びシフトノブ)	-	O	O	O
シートヒーター(フロントシート)	O	P	P	P
マニュアル調節式フロントシート	S	-	-	-
運転席マニュアル高さ調節	S	-	-	-
運転席ランバー調節	P	S	S	S
運転席パワーシート(8 ウェイ)	-	S	S	S
水平可倒式助手席	P	S	S	S
60/40 分割可倒式リアシート(センターアームレスト付)	S	S	S	S
シフトレバー回り				
クロームアクセントベゼル	S	S	S	S
レザーシフトノブ	-	P	S	S
サウンドシステム				
AM/FM ラジオ付きシングル CD プレーヤー(MP3 対応)	S	S	S	S
AM/FMr ラジオ付き 6 ディスク CD プレーヤー(DVD・MP3 対応)	O	O	S	S
6 スピーカー	P	S	S	S
ボストンアコースティック製スピーカー	-	O	O	O
SIRIUS® サテライトラジオ	O	O	O	O
U-Connect® ハンズフリー コミュニケーションシステム	O	O	O	O
リアシート ビデオ エンターテインメントシステム (VES)	-	O	O	O
MyGIG™ 音声対応ハーマン/カードン製 ナビゲーション/オーディオシステム				

(タッチスクリーン、音声対応、20G HDD、ナビゲーションラジオ、SIRIUS サテライトラジオ、UConnect)	-	O	O	O
クルーズコントロール	S	S	S	S
ステアリングホイール				
チルト&テレスコピック	S	S	S	S
スポーツ	S	S	-	-
革巻き(モノトーン)	P	P	S	S
ツートン パーフォレーション加工革巻き	-	-	P	P
オーディオコントロール	P	P	S	S
サンバイザー	S	S	S	S
スライディング式	S	S	S	S
照明バニティミラー付	P	S	S	S
トランク				
リッドリリース(電動&緊急リリースレバー)	S	S	S	S
ウィンドウ				
パワー(フロント及びリア)	S	S	S	S
フロントワンタッチ開閉式(運転席、助手席)	-	P	S	S
リモコンキーによるワンタッチダウン機構付きパワーウィンドウ	-	S	S	S

パワートレイン及びシャシー

2.4 リッター DOHC 16バルブ直列 4気筒エンジン(デュアル可変バルブタイミング機構付)、 カウンターローテイティングバランスシャフト、4速オートマチックトランスミッション	S	S	-	-
2.7 リッター DOHC 24バルブ V6 フレックスフューエルエンジン、 デュアルチューンドインテークマニホールド (カリフォルニア州排ガス規制ではフレックスフューエルではない)	-	O	-	-
3.5 リッター SOHC 24バルブ V6 エンジン、デュアルチューンドインテークマニホールド、 6速オートマチックトランスミッション オートスティック付き、 デュアルエクゾースト、クロームパイプ	-	-	S	S
オルタネーター				
120 amp	S	S	-	-
140 amp	-	P	S	S
バッテリー525 CCA	S	S	S	S
ブレーキ				
パワーフロントディスク、リアドラムアンチロックブレーキ(ABS 付)	O	S	-	-
パワー、4輪ディスクブレーキ(ABS 付)	-	O	S	S
ブレーキアシスト(ESP 付き)	-	P	P	S
エンジンブロックヒーター	O	O	O	O
前輪駆動	S	S	S	-
全輪駆動(AWD)	-	-	-	S
リモートスタート	O	P	P	P
ステアリング(パワーラックアンドピニオン)	S	S	S	S
サスペンション				
フロント:独立懸架マクファーソン	S	S	S	S
リア:独立懸架マルチリンク	S	S	S	S
トラクションコントロール	-	O	O	S
タイヤ				
P215/65R16 オールシーズン	S	-	-	-
P215/60R17 オールシーズン ツーリング	-	S	-	-
255/55R18 オールシーズン パフォーマンス	-	O	S	S
ホイール及びホイールカバー				
16 インチ スチールホイール(フルカバー)	S	-	-	-
17 インチ 鋳造アルミホイール	-	S	-	-
18 インチ アルミホイール	-	O	S	S

18 インチ クロームクラッドホイール	-	-	0	0
セーフティー及びセキュリティ				
エアバック				
アドバンスド マルチステージエアバック(運転席/助手席)(a)	S	S	S	S
フロントシートマウント式サイド胸部エアバック	S	S	S	S
フロント及びリアサイドカーテン エアバック	S	S	S	S
デイトタイムランニング ヘッドライト	0	0	0	0
エレクトロニック スタビリティ プログラム(ESP)	-	0	0	S
エンハンスド アクシデント レスポンスシステム(EARS)	S	S	S	S
チャイルドシート アンカーシステム(LATCH)	S	S	S	S
リモートキーレスエントリー	S	S	S	S
シートベルト				
3 点式シートベルト(全シート)	S	S	S	S
プリテンショナー及びロードリミッターリトラクター(フロントシート)	S	S	S	S
ベルトアラート	S	S	S	S
タイヤ空気圧警告灯(インストルメントクラスターに表示)	S	S	S	S
タイヤ空気圧モニター(タイヤ空気圧ディスプレイに表示)	-	P	P	P
盗難防止セキュリティアラーム(ドア、イグニッション、トランクキーシリンダーのモニター、 ホームリンクの作動無効)(b)	S	S	S	S
セントリーキーエンジンイモビライザー	S	S	S	S
(a) 連邦政府規定に従い、衝撃の弱いエアバックを使用。シートベルトは常に装着のこと。 また、リアシートは子供にとって一番安全な場所です。				
(b) 装備されていた場合				
パッケージング				
パワーサンルーフ グループ				
プレミアムヘッドライナー、イルミネーテッドバニティミラー、 リアパッセンジャーアシストハンドル、マップ及びカーテシーランプ(LED)	0	0	0	0
コンビニエンス グループ				
ヒートッドパワードアミラー、ワンタッチ開閉式フロントウィンドウ、 リモコンキーによるワンタッチダウン機構付きパワーウィンドウ、 シートヒーター、リモートスタート	-	0	-	-
レザーインテリア グループ				
ヒートッドレザーシート、オーディオコントロール付き革巻きステアリングホイール、 革巻きシフトノブ	-	0	-	-
レザーインテリア グループ				
ヒートッドレザーシート	-	-	0	0
プレミアムコンビニエンス グループ				
温冷カップホルダー、オートマチックヘッドランプ、 シングルゾーンオートマチック エアコンディショナー、キャビン用エアフィルター、 プレミアムヘッドライナー、トラベラーコンピューター、 コンパス、タイヤ空気圧モニターディスプレイ	-	0	-	-
プレミアムコンビニエンス グループ				
リモートスタート、シートヒーター、ユニバーサルガレージドアオープナー、 キャビン用エアフィルター、温冷カップホルダー、トラベラーコンピューター、 タイヤ空気圧モニターディスプレイ、イルミネーテッドバイザー付きプレミアムヘッドライナー、 パッセンジャーアシストハンドル、LED マップランプ/読書灯、サングラスホルダー	-	-	0	0

スポーツピアランスグループ(2.4 リッター ワールドエンジン搭載車) フォグランプ、リアスポイラー	-	0	-	-
スポーツピアランスグループ(2.7 リッター V6 エンジン搭載車) フォグランプ、リアスポイラー、18 インチ ホイール及びタイヤ	-	0	-	-
スモーカーズグループ 灰皿、シガーライター	0	0	0	0

11 SPECIFICATIONS

2008 年モデル ダッジ・アベンジャー主要諸元

注記がない場合を除いて、単位はインチ(mm)。全ての寸法は、標準タイヤでの車両総重量時の計測値。

概要

ボディタイプ:	4 ドアセダン
製造工場:	米国 ミシガン州 スターリングハイツ工場
EPA 車両クラス	ミッドサイズ

エンジン: 2.4 リッター DOHC 16 バルブ、VVT、SMPI 直列 4 気筒ガソリン、

搭載モデル:	SE 及び SXT に標準装備
タイプ及び概要:	直列 4 気筒、エレクトロニック アクティブ チェンジ モーション コント ロール バルブ付き、チューンドインテークマニホールド デュアルカウンターローテティング バランスシャフト
総排気量:	144 cu. in. (2,360 cc)
内径 × 行程:	3.46 x 3.82 (88 x 97)
バルブシステム:	チェーンドリブン DOHC、16 バルブ、 電子制御デュアル可変バルブ タイミング機構(VVT) ダイレクト アクテイング シームレス メカニカル パケット タペット
燃料供給装置:	電子制御シーケンシャル マルチポート、リターンレス
構造:	鉄製ライナー付き高圧鋳造アルミ製ブロック 鋳造アルミ シリンダーヘッド、鋳造アルミ ラダーフレーム 鍛造スチール クランクシャフト
圧縮比:	10.5:1
最高出力(SAE 値、概算):	173 bhp (129 kW) / 6,000 rpm (71 bhp / L)
最大トルク(SAE 値、概算):	166 lb.-ft. (225 N・m) / 4,400 rpm
最高エンジン回転数:	6,500 rpm (コンピューター上の限界)
使用燃料:	オクタン価 87、無鉛レギュラーガソリン
オイル容量:	5.0 qt. (4.7L) SAE 5W-20
クーラント容量:	7.2 qt. (6.8L)
排出ガス浄化装置:	シングル触媒コンバーター、FWD、 デュアルヒーター付き O ² センサー、エンジン構造
スモッグ汚染:	0.9 g/mile (0.56 g/km)*1
燃費(EPA 概算):	2008 EPA 基準: 21/30 2007 EPA 基準: 24/32

*1 米国連邦政府の Tier 2、Bin 5 及び米国主要都市共通低排ガス車両の排ガス基準に適合。カリフォルニア州、マサチューセッツ州、ニューヨーク州、メイン州及びバーモント州の NMOG + NOx 排ガス基準 LEVII に適合。EURO IV 排ガス基準に適合。

エンジン: 2.7 リッター SOHC 12 バルブ、SMPI V 型 6 気筒ガソリン

搭載モデル:	SXT にオプション装備
タイプ及び概要:	60 度、水冷式、電子制御マニホールドチューニングバルブ付 デュアルチューンド インテークマニホールド
総排気量:	167 cu. in. (2,736 cc)
内径 × 行程:	3.38 x 3.09 (86 x 78.5)
バルブシステム:	DOHC、24 バルブ、油圧式、エンドピボット ローラーフロー
燃料供給装置:	電子制御シーケンシャル マルチポート
構造:	半永久鋳造アルミブロック、鋳鉄ライナー、鋳造アルミニウム ヘッド
圧縮比:	9.9:1
最高出力(SAE 値、概算):	189 bhp (141 kW) / 6,400 rpm (70.4 bhp/L)
最大トルク(SAE 値、概算):	191 lb.-ft. (259 N・m) / 4,000 rpm
最高エンジン回転数:	6,464 rpm (コンピューター上の限界)
使用燃料:	FFV: オクタン価 87、無鉛レギュラーガソリンもしくは E-85 燃料*2
オイル容量:	6 qt. (5.7 L) ドライフィルターSAE 5W-20 付き
クーラント容量:	9.5 qt. (9L)
排出ガス浄化装置:	デュアル 3 元触媒コンバーター、クワッドヘッド O ² センサー、

燃費(EPA 概算):

エンジン内部の構造*3

2008 EPA 基準: 19/27

2007 EPA 基準: 22/30

*2 E85 燃料は、85 % の燃料エタノールと 15 % のガソリンの混合物で米国中西部大農業地帯の州で主に利用可能。連邦規定の FFV(フレキシブルフューエルビークル)は、無鉛ガソリン、E85 燃料、またはこれら二つの燃料の混合物の使用が可能。

*3 米国連邦政府の Tier 2、Bin 5 及び米国主要都市共通低排ガス車両の排ガス基準 (MS-8004 の CFF)に適合。カリフォルニア州、マサチューセッツ州、ニューヨーク州、メイン州及びバーモント州の NMOG + NOx 排ガス基準 LEVII に適合。EURO IV 排ガス基準に適合。

エンジン: 3.5 リッター SOHC 24 バルブ、SMPI V 型 6 気筒ガソリン

搭載モデル:

R/T 及び R/T AWD に標準装備

タイプ及び概要:

60 度、水冷式、
電子調節式マニホールドチューニングバルブ及びショートランナーバルブ付、3 プレナムインテークマニホールド

総排気量:

3,518 cc

内径 × 行程:

96 x 81

バルブシステム:

SOHC、24 バルブ、油圧式、センターピボット ローラーロッカーアーム

燃料供給装置:

電子制御シーケンシャル マルチポート

構造:

半永久鋳造アルミブロック、鋳鉄ライナー、鋳造アルミニウム ヘッド

圧縮比:

10.0:1

最高出力: (SAE 値、概算)

235 bhp (175 kW) / 6,400 rpm (71.4 bhp/L)

最大トルク: (SAE 値、概算)

232 lb.-ft.(315- N・m) / 4,000 rpm

最高エンジン回転数:

6,800 rpm (コンピューター上の限界)

使用燃料:

オクタン価 89、無鉛レギュラーガソリン 推奨、
オクタン価 87、無鉛レギュラーガソリン 容認

オイル容量:

5.7 L ドライフィルター付き SAE 5W-20

クーラント容量:

9.75 L

排出ガス浄化装置:

3 元触媒コンバーター、電子式 EGR、エンジン内部の改善

燃費(EPA 概算):*

前輪駆動(FF)

2008 EPA 基準: 16/26
2007 EPA 基準: 19/28

全輪駆動(AWD)

2007 EPA 基準: 17/26
*2008 EPA 基準の概算は現時点で資料なし

4 米国連邦政府の Tier 2、Bin 5 及び米国主要都市共通低排ガス車両の排ガス基準 (MS-8004 の CFF)に適合。カリフォルニア州、マサチューセッツ州、ニューヨーク州、メイン州及びバーモント州の NMOG + NOx 排ガス基準 LEVII に適合。FWD は EURO IV 排ガス基準に適合。

トランスミッション: 40TES、4 速オートマチックトランスミッション(オーバードライブ付)

搭載モデル:	2.4 リッター エンジン搭載車に標準装備	
概要:	4 速オーバードライブ付、電子制御、 電子制御式コンバータークラッチ	
変速比	1 速:	2.842
	2 速:	1.57
	3 速:	1.0
	4 速:	0.69
	後退:	2.21
	最終減速比:	3.91
	オーバーオールトップギア:	2.70

トランスミッション: 41TES、4 速オートマチックトランスミッション(オーバードライブ付)

搭載モデル:	2.7 リッター エンジン搭載車に標準装備	
概要:	4 速オーバードライブ付、電子制御、 電子制御式コンバータークラッチ	
変速比	1 速:	2.842
	2 速:	1.57
	3 速:	1.0
	4 速:	0.69
	後退:	2.21

最終減速比:	3.91
オーバーオールトップギア:	2.70

トランスミッション: 62TE、6 速オートマチックトランスミッション(オーバードライブ付)

搭載モデル:	3.5 リッター エンジン搭載車に標準装備
概要:	6 速電子制御式アダプティブ オートマチック トランスミッションまたは オートスティック®によるマニュアル コントロール、電子調節式トルク コンバータークラッチ
変速比	1 速: 4.127
	2 速: 2.842
	3 速: 2.283
	4 速: アップシフト: 1.452、キックダウン: 1.570
	5 速: 1.00
	6 速: 0.690
	後退: 3.214
	トランスファー比: 0.95
	最終減速比: 3.430
	オーバーオールトップギア: 2.248

ドライブトレイン

前輪駆動 (FF)	
搭載モデル:	すべてのモデルに標準装備
全輪駆動 (AWD)	
搭載モデル:	米国ではオプション装備
タイプ:	バリアブル トルク アウトプット付電子制御式カップリング(ECC)
リアデファレンシャル:	オープン

寸法及び容量

概要	
ホイールベース:	108.9 (2765.0)
トレッド フロント:	61.8 (1569.7)
トレッド リア:	61.8 (1569.7)
全長:	190.9 (4848.5)
全幅:	71.8 (1824.2)
全高:	58.9 (1496.4)

アエロ

CdA	7.9
Cd	0.318

燃料タンク容量: gal. (L)	FF: 16.9 (64.0)
	AWD: 17.3 (65.5)

牽引容量

2.4 リッター AT	1,000 (450)
2.7 リッター AT	2,000 (900)
3.5 リッター AT.	2,000 (900)

車両総重量, (lbs. kg)

2.4 リッターエンジン	SE、AT、FF:	3,355 (1,522)
	SXT、AT、FF:	3,405 (1,545)
2.7 リッターエンジン	SXT、AT、FF:	3,465 (1,572)
3.5 リッターエンジン	R/T、AT、FF:	3,568 (1,618)
	R/T、AT、AWD:	3,738 (1,696)

車内寸法

定員(フロント／リア):	2 名／3 名
--------------	---------

乗員容積指数: cu. ft. (m³) 100.9 (2.857)

フロント

ヘッドルーム サンルーフなし: 40.0 (1,016.9)
サンルーフ付: 37.9 (963.4)
レッグルーム: 42.4 (1,077.1)
ショルダールーム: 56.4 (1,432.8)
ヒップルーム: 53.2 (1,352.4)
シートスライド: 10.32 (260)
フロントシート容積指数: cu. ft. (m³) 55.3 (1.57)

リア

ヘッドルーム サンルーフなし: 38.3 (972.3)
サンルーフ付: 38.3 (972.3)
レッグルーム: 36.5 (926.8)
ショルダールーム: 56.3 (1,430.2)
ヒップルーム: 53.2 (1,351.0)
ニークリアランス: 2.9 (74.1)
リアシート容積指数: cu. ft. (m³) 45.55 (1.29)

カーゴ

カーゴエリア開口部高 30.8 (781.9)
SAE ボリューム cu. ft. (m³) 13.35 (0.368)

ボディ及びシャーシ

レイアウト: 縦置きフロントエンジン、前輪駆動もしくは全輪駆動
構造: スチール ユニフレーム

サスペンション

フロント: 独立懸架マクファーソンストラット、
コイルスプリング オーバー ガス封入式ショックアブソーバー、
独立サスペンション クレイドル付きスタビライザーバー、
リア: マルチリンク独立懸架式コイルスプリング、
リンクタイプスタビライザーバー、ガス封入式ショックアブソーバー
独立リアサスペンション クレイドル

ステアリング

タイプ: スピードプロポーションナル、パワーラック アンド ピニオン
オーバーオールレシオ: 16.5:1
最小回転: 36.5 ft. (11.13) (カーブ to カーブ)
ロック to ロック: 3.3

ブレーキ

パワーアシストタイプ: オール - 8 x 9 (204 x 230)、タンデム ダイヤフラム バキューム型

搭載モデル:

フロント サイズ及びタイプ: SE 標準装備
11.5 x 1.0 (294 x 26) ベンチレーテッド
シングルピストン(径: 57 mm)浮動キャリパー
摺動面積(フロント合計) 223.5 sq. in. (1,442.1 cm²)
リア サイズ及びタイプ: 9.0 x 0.8 (229 x 35) 切削ドラム
摺動面積(リア合計) 78.1 sq. in. (503.6 cm²)
パーキングブレーキタイプ: ドラム式

搭載モデル:	直列 4 気筒エンジン搭載の SXT に標準装備
フロント	SE オプション装備
サイズ及びタイプ:	11.5 x 1.0 (294 x 26) ベンチレーテッド シングルピストン(径: 57 mm)浮動キャリパー
摺動面積(フロント合計)	223.5 sq. in. (1,442.1 cm ²)
リア	
サイズ及びタイプ:	9.0 x 0.8 (229 x 35) 切削ドラム
摺動面積(リア合計)	78.1 sq. in. (503.6 cm ²)
パーキングブレーキタイプ:	ドラム式
4 輪アンチロック(ABS)	
搭載モデル:	V6 エンジン搭載 SXT、R/T FF 及び FWD に標準装備
フロント	
サイズ及びタイプ:	11.5 x 1.0 (294 x 26) ベンチレーテッド シングルピストン(径: 57 mm)浮動キャリパー
摺動面積(フロント合計)	223.5 sq. in. (1,442.1 cm ²)
リア	
サイズ及びタイプ:	10.3 x 1.39 (262 x 10) ソリッドローター シングルピストン(径: 35 mm)浮動キャリパー
摺動面積(リア合計)	138.6 sq. in. (894.6 cm ²)
パーキングブレーキタイプ:	ドラム in ハット
4 輪アンチロック(ABS)	R/T FF
搭載モデル:	SXT オプション装備、R/T FF 及び AWD 標準装備、
フロント	
サイズ及びタイプ:	11.5 x 1.0 (294 x 26) ベンチレーテッド シングルピストン(径: 57 mm)浮動キャリパー
摺動面積(フロント合計)	223.5 sq. in. (1,442.1 cm ²)
リア	
サイズ及びタイプ:	10.3 x 1.39 (262 x 10) ソリッドローター、 シングルピストン(径: 35 mm)浮動キャリパー
摺動面積(リア合計)	138.6 sq. in. (894.6 cm ²)
パーキングブレーキタイプ:	ドラム in ハット
エレクトロニック スタビリティ プログラム(ESP):	オプション装備
搭載モデル:	R/T AWD 標準装備
フロント	
サイズ及びタイプ:	11.5 x 1.0 (294 x 26) ベンチレーテッド シングルピストン(径: 57 mm)浮動キャリパー
摺動面積(フロント合計)	223.5 sq. in. (1,442.1 cm ²)
リア	
サイズ及びタイプ:	11.88 x 0.4 (302 x 10) ソリッドローター シングルピストン(径: 35 mm)浮動キャリパー
摺動面積(リア合計)	223.2 sq. in. (1,440 cm ²)
パーキングブレーキタイプ:	ドラム in ハット
アンチロックブレーキシステム:	標準
エレクトロニック・スタビリティ・プログラム:	標準
トラクションコントロール:	標準
ホイール	
搭載モデル:	SE 標準装備
タイプ及び素材:	スパークルシルバーホイールカバー、スチール塗装
サイズ:	16 x 6.5
搭載モデル:	SXT 標準装備

タイプ及び素材:	切削塗装鋳造アルミ、スパークルシルバー
サイズ:	17 x 6.5
搭載モデル:	R/T 標準装備、SXT オプション
タイプ及び素材:	切削塗装鋳造アルミ、光沢仕上げスパークルシルバー
サイズ:	18 x 7.0
搭載モデル:	R/T オプション
タイプ及び素材:	クロームクラッド鋳造アルミ
サイズ:	18 x 7.0
タイヤ	
搭載モデル:	SE
サイズ及びタイプ:	P215/65R16、オールシーズン
メーカー:	ファイヤーストーン FR690
1 マイル(km) 当たりの回転数:	774 (1,254.6)
搭載モデル:	SXT 標準装備、SE オプション装備
サイズ及びタイプ:	P215/60R17、オールシーズン ツーリング
メーカー:	ブリジストン ツランザ EL400
1 マイル(km) 当たりの回転数:	772 (1,242.4)
搭載モデル:	SXT オプション装備
サイズ及びタイプ:	P215/55R18、オールシーズン ツーリング
メーカー:	ブリジストン ツランザ EL400
1 マイル(km) 当たりの回転数:	763 (1,227.9)
搭載モデル:	R/T 標準装備
サイズ及びタイプ:	P215/55R18、オールシーズン パフォーマンス
メーカー:	ブリジストン ポテンザ RE92A
1 マイル(km) 当たりの回転数:	763 (1,227.9)